NTT docomo

フォトパネル 05

ISSUE DATE: '12.11

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

取扱説明書

目次／注意事項

ご使用前の確認

ホームメニューについて

写真・動画

スライドショー

お気に入り

音楽

アラーム

緊急速報「エリアメール」

ドコモからのお知らせ

本体設定

USB接続

付録／困ったときには

索引

はじめに

「フォトパネル 05」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

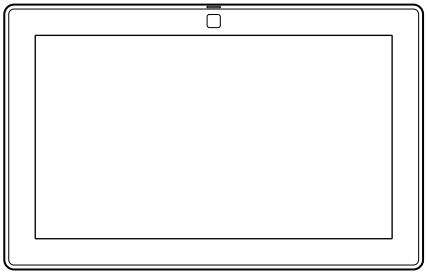
本体のご使用にあたって

- フォトパネル 05は、W-CDMA方式に対応しています。
- 本体は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通信が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本体は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- お客様ご自身で本体に登録された写真や動画、メッセージなどは、SDカードに保存したり、メモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本体の故障や修理、その他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

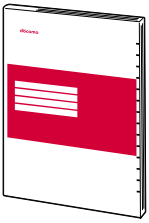
本体付属品

■本体付属品

フォトパネル 05（保証書含む）



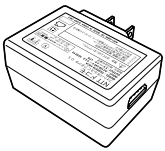
取扱説明書（本書）



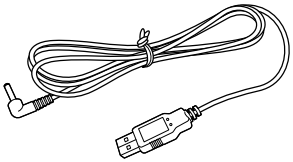
フォトパネル電池パック 05

フォトパネルタッチペン 05

フォトパネルACアダプタ 05（保証書含む）



（AC アダプタ）



（電源コード）

■試供品

SDHCカード（4Gバイト）

本書の見かた

本書では、本体を正しくお使いいただくために、操作のしかたをイラストや画面を交えて説明しています。

- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは、異なる場合があります。
- 本書では、画像および画像データを「写真」と表記させていただいております。
- 本書では、「フォトパネル 05」を「本体」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書では、「SDHCカード」を「SDカード」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書について、最新の情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
  -「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
  http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
  ※URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

- 本書では、操作手順を以下のように表記しています。
  タップとは、画面に表示されている項目やアイコンを、タッチペンや指で軽く押して選択する動作です。

表記	意味
ホームメニューで「本体設定」をタップする	ホームメニューに表示されている「 本体設定」をタップします。
「本体から削除」／「SDカードから削除」→「削除する」をタップする	画面下部に表示されている「 」または「 」をタップし、表示される画面から「 」をタップします。

目次

本体付属品…… 1
本書の見かた…… 2
目次…… 3
フォトパネル 05の主な機能…… 4
安全上のご注意（必ずお守りください）…… 4
取り扱い上のご注意…… 12

ご使用前の確認	→P.15	・各部の名称と機能 ・アイコンの見かた ・通知パネル ・タッチパネルの使いかた ・ドコモminiUIMカードについて ・電池パックについて ・充電のしかた ・SDカードの取り付け／取り外し ・フォトパネルを設置する ・電源を入れる／切る ・電波の受信レベルを確認する
ホームメニューについて	→P.31	・ホームメニュー
写真・動画	→P.33	・受け取ったデータを確認する ・写真や動画を選んで再生する
スライドショー	→P.45	・写真や動画をスライドショーで再生する
お気に入り	→P.49	・お気に入りの写真や動画を選んで再生する
音楽	→P.53	・音楽を聴く
アラーム	→P.57	・アラームを設定する
緊急速報「エリアメール」	→P.61	・緊急速報「エリアメール」について
ドコモからのお知らせ	→P.65	・ドコモからのお知らせについて
本体設定	→P.67	・基本設定 ・スライドショー設定 ・省電力設定 ・メモリ ・本体情報
USB接続	→P.85	・SDカード内に保存されているデータをパソコンから操作する ・PC接続用USBケーブルを安全に取り外す
付録／困ったときには	→P.87	・試供品 ・メニュー一覧 ・故障かな？と思ったら ・こんな表示が出たら ・保証とアフターサービス ・ソフトウェアを更新する ・主な仕様 ・輸出管理規制 ・知的財産権
索引	→P.97	・索引

フォトパネル 05の主な機能

写真・動画再生 →P.33

- 本体またはSDカードに保存されている写真や動画だけでなく、携帯電話やパソコンから送られてきた写真や動画、メッセージ（お便りフォト）を簡単に再生できます。

スライドショー →P.45

- 写真や動画を自動的に切り替えて再生できます。
- 写真や動画と一緒に、アナログ時計／デジタル時計／カレンダーを表示できます。

お気に入り

- 気に入った写真や動画をお気に入りに登録できます。 →P.38
- お気に入りの写真や動画だけをスライドショーで再生できます。 →P.50

音楽 →P.53

- 本体内、SDカード内に保存されている音楽を再生できます。

アラーム →P.57

- 指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。
- 指定した曜日に繰り返しアラームを鳴らしたり、一時的に音を消して5分後にお知らせするスヌーズを利用することもできます。

緊急速報「エリアメール」 →P.61

- 気象庁から配信される緊急地震速報などを受信できます。

省エネ機能

- 自動消灯時刻・自動点灯時刻を設定できます。 →P.76
- 人感センサーにより本体の前に人がいるかどうかを感知して、人がいない場合はディスプレイを自動的に消灯できます。 →P.77
- 設定した時刻になると、ACアダプタからの電力供給や充電を止め、電池パックを電源として動作させることができます。 →P.77

文字入力機能 →P.38

- 画面上にソフトウェアキーボードを表示して、文字を入力できます。
  ※かな漢変換には、富士ソフト株式会社のFSKAREN®を使用しています。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

■次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は、下記の項目に分けて説明しています。

1.本体、電池パック、ACアダプタ、タッチペン、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて（共通）… P.5
2.本体の取り扱いについて …… P.6
3.電池パックの取り扱いについて …… P.7
4.ACアダプタの取り扱いについて …… P.8
5.タッチペンの取り扱いについて …… P.9
6.ドコモminiUIMカードの取り扱いについて …… P.9
7.医用電気機器近くでの取り扱いについて …… P.9
8.材質一覧 …… P.10
9.試供品（SDHCカード（4Gバイト））の取り扱いについて …… P.11

1.本体、電池パック、ACアダプタ、タッチペン、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。** 火災、やけど、けがの原因となります。
禁止	**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
分解禁止	**分解、改造をしないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
水濡れ禁止	**水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
指示	**本体に使用する電池パックおよびACアダプタは、NTTドコモが指定したものを使用してください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠ 警告

禁止	**強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
禁止	**電源コネクタ端子やUSB端子、ヘッドフォン端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
禁止	**使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。** 火災、やけどの原因となります。
指示	**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本体の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。** ガスに引火する恐れがあります。

次ページへ続く

⚠ 警告	
指示	**使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。** **・電源プラグをコンセントから抜く。** **・本体の電源を切る。** **・電池パックを本体から取り外す。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠ 注意	
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。** 落下して、けがの原因となります。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。** けがなどの原因となります。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。
指示	**本体をACアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。** 充電しながら長時間使用すると、本体や電池パック・ACアダプタの温度が高くなることがあります。 温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となったりする恐れがあります。

2.本体の取り扱いについて

⚠ 警告	
禁止	**本体内のドコモminiUIMカードやSDカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
指示	**航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本体の電源を切ってください。** 電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。 医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。 航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。
指示	**ヘッドフォンなどを本体に装着し、音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。** 音量が大きすぎると難聴の原因となります。 また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。
指示	**心臓の弱い方は、着信音量の設定に注意してください。** 心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
指示	**医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。** 医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本体の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
指示	**万が一、ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本体の内部にご注意ください。** ディスプレイの表面は、ガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

⚠ 注意	
禁止	**本体が破損したまま使用しないでください。** 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

⚠ 注意	
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。 液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。 また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
指示	**自動車内で使用する場合、自動車メーカもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。** 車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
指示	**お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。** 各箇所の材質について→P.10「材質一覧」
指示	**ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。** 視力低下の原因となります。

3.電池パックの取り扱いについて

■電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠ 危険	
禁止	**端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
禁止	**電池パックを本体に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
禁止	**火の中に投下しないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
禁止	**釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
指示	**電池パック内部の液体などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。** 失明の原因となります。

⚠ 警告	
禁止	**落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
指示	**ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

⚠ 注意	
禁止	**一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。
禁止	**濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。** 電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

次ページへ続く

⚠ 注意	
指示	**電池パック内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。 液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。 また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

4.ACアダプタの取り扱いについて

⚠ 警告	
禁止	**ACアダプタの電源コードが傷んだら使用しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
禁止	**ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。** 感電の原因となります。
禁止	**コンセントにつないだ状態で電源コネクタをショートさせないでください。また、電源コネクタに手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
禁止	**ACアダプタの電源コードの上に重いものをのせないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
禁止	**コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
禁止	**付属のACアダプタ以外を使用したり、付属のACアダプタを他の製品に使用したりしないでください。また、付属のACアダプタに他のUSB接続の電源コードを接続して使用しないでください。** 火災、感電、誤動作、故障の原因となります。
禁止	**ACアダプタや電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、電源コネクタの根元に無理な力を加えないでください。** 火災、感電、故障の原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手でACアダプタの電源コード、コンセントに触れないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**指定の電源、電圧で使用してください。** 誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。 ACアダプタ：AC100V-240V
指示	**電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタの電源コードを無理に引っ張らず、ACアダプタを持って抜いてください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
電源プラグを抜く	**万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。** 火災、やけど、感電の原因となります。

⚠ 警告	
 電源プラグを抜く	**お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。** 火災、やけど、感電の原因となります。

5.タッチペンの取り扱いについて

⚠ 警告	
 禁止	**タッチペンを人に向けないでください。** 本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意	
 指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。** けがなどの原因となります。
 指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

6.ドコモminiUIMカードの取り扱いについて

⚠ 注意	
 指示	**ドコモminiUIMカードを取り外す際は切断面にご注意ください。** けがの原因となります。

7.医用電気機器近くでの取り扱いについて

■本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠ 警告	
 指示	**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。** **・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本体を持ち込まないでください。** **・病棟内では、本体の電源を切ってください。** **・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本体の電源を切ってください。** **・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。**
 指示	**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本体の電源を切ってください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本体は22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
 指示	**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。** 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

8.材質一覧

■本体およびタッチペン

使用箇所	材質／表面処理
お知らせLED	合成樹脂
スタンド	合成樹脂※
スタンド（回転部分）	合成樹脂※
スピーカーメッシュ部分	合成樹脂／ペインティング
スロット／端子カバー	合成樹脂※
スロット／端子カバー（シール部分）	合成樹脂
スロット／端子カバー（裏側のゴム部分）	ラバー
ディスプレイ	PETフィルム
ドコモminiUIMカード挿入口カバー	合成樹脂※
ドコモminiUIMカード挿入口カバー（裏側のゴム部分）	ラバー
ドコモminiUIMカード挿入口カバー内の開閉センサー	合成樹脂・ステンレス
フロントパネル	合成樹脂／UV光沢ペインティング
メニューボタン・画面ON／OFFボタン・ホームボタン・戻るボタン・消音ボタン	合成樹脂
リアパネル	合成樹脂※
各ネジ	金属
警告シール	PET
人感センサー	合成樹脂
製造番号シール	合成樹脂シート
電源ボタン	合成樹脂※
電源ランプ	合成樹脂
電池パックカバー	合成樹脂・ラバー
電池パックカバー（裏側のゴム部分）	合成樹脂・ラバー
電池パックホルダ	合成樹脂
ストッパー	PP
本体周囲の銀色の部分	合成樹脂／UV光沢ペインティング
タッチペン（本体）	合成樹脂
タッチペン（ペン先）	合成樹脂
タッチペン（頭の部分）	合成樹脂

※本体カラーがホワイトの場合。本体カラーがブラックの場合は「合成樹脂／ペインティング」。

■電池パック

使用箇所	材質／表面処理
電池パックケース	PC
電池パック銘版シール	PET
端子部	Ni金属
水濡れシール	ラミネート紙／ポリエステル

■ACアダプタ

使用箇所	材質／表面処理
ACアダプタケース	PC
ACアダプタ銘版シール	ポリエステル／ PETコーティング
電源プラグ	黄銅／ニッケル電着
ACアダプタ接続端子（金属）	黄銅／ニッケル電着
電源コード	熱可塑性エラストマー
電源コネクタ	熱可塑性エラストマー
電源コネクタ側の端子（金属）	黄銅／ニッケル電着
電源コネクタ側の端子（黒）	熱可塑性エラストマー
USBコネクタ	ポリブチレンテレフタレート
USB側の端子（金属）	鋼／ニッケル電着

■SDHCカード（4Gバイト）（試供品）

使用箇所	材質／表面処理
表面ケース	PC／ABS
表面シール	PP
裏面ケース	PC／ABS
端子部	金メッキ
誤消去防止スイッチ	ポリアセタール

9.試供品（SDHCカード（4Gバイト））の取り扱いについて

⚠ 警告	
禁止	**本製品を曲げたり、強い力を加えたり、落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものをのせたりしないでください。また、ピンセット・ペンチなど、本製品に損傷を与える恐れがある物を使用しないでください。特に機器への抜き差し時の取り扱いにはご注意ください。故障や異常のまま使用しないでください。** そのまま使用すると、火災・やけど・感電・使用機器の故障の恐れがあります。
指示	**異常な音や臭いがしたり、過熱、発煙した時は、すぐに本体などの使用機器および周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、本製品には触れないでください。** **再び使用せずに、試供品のお問い合わせ先（裏面参照）またはお買い求めの販売店にご相談ください。**

⚠ 注意	
禁止	**端子部に直接触れたり金属や硬い物をあてたり、ショートさせたりしないでください。また、端子部を汚さないでください。** 静電気などによりデータが破壊、消失する恐れがあります。
禁止	**分解や改造をしないでください。** 感電・破損・火災の原因となります。
禁止	**濡らしたり、動作環境（温度・湿度）を超える範囲で使用・保管はしないでください。また、ほこりの多いところ、静電気・電気ノイズ・強い磁気のあるところ、腐食性の薬品やガスのあるところ、発熱物、発火物の近くに置かないでください。**
禁止	**火の中に入れたり、加熱したりしないでください。**
禁止	**データ書き込み・読み込み中に、振動・衝撃を与えたり、電源を切ったり、機器から取り出したりしないでください。** 故障したり、データが破壊、消失したりする恐れがあります。
禁止	**SDカードを取り付けたり、取り外したりするときに、急に指を離すとSDカードが飛び出すことがあります。顔などを近づけないでください。特に小さなお子様には触れさせないでください。** けがの原因となります。
指示	**本製品は、SDHCメモリカード規格標準でフォーマットされています。本製品をフォーマットすると、本製品中に記憶されたデータが消失されてしまいますので、必ず本製品のデータのバックアップをとっておいてください。** パソコンおよびSDHCメモリカード規格非準拠の機器でフォーマットを行うと、データの書き込み、あるいは読み込み、消去ができないなどの不具合が発生することがあります。
指示	**本製品を正しい向きに、奥までしっかりと差し込んでください。** 誤った向きに差し込んだり、差し込みが不十分な場合、正常に動作しません。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。** けがなどの原因となります。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- **水をかけないでください。**
  本体、電池パック、ACアダプタ、ドコモminiUIMカードは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- **お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。**
  ・乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  ・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  ・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- **端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。**
  端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
  また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- **エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**
  急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- **本体や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。**
  多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続機器をUSB端子やヘッドフォン端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。
- **ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。**
  傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- **オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。**

本体についてのお願い

- **ディスプレイの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。**
  ディスプレイが破損する原因となります。
- **極端な高温、低温は避けてください。**
  温度は5℃～35℃、湿度は35%～85%の範囲でご使用ください。
- **一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。**
- **お客様ご自身で本体に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。**
  万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- **本体を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  故障、破損の原因となります。
- **電源コネクタ端子やUSB端子、ヘッドフォン端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。**
  故障、破損の原因となります。
- **使用中、充電中、本体は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **通常は電池パックやSDカードスロットなどのカバーを閉じた状態でご使用ください。**
  ほこり、水などが入り故障の原因となります。
- **SDカードの使用中は、SDカードを取り外したり、本体の電源を切ったりしないでください。**
  データの消失、故障の原因となります。
- **磁気カードなどを本体に近づけないでください。**
  キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

- **本体に磁気を帯びたものを近づけないでください。**
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- **スタンドを開閉する際は、指や髪などを挟まないようご注意ください。**
  けがなどの事故の原因となります。

電池パックについてのお願い

- **電池パックは消耗品です。**
  使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- **充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。**
- **電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。**
- **電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。**
- **電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。**
  ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
  ・電池残量なしの状態（本体の電源が入らない程消費している状態）での保管
  電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
  保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をお勧めします。

ACアダプタについてのお願い

- **充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。**
- **次のような場所では、充電しないでください。**
  ・湿気、ほこり、振動の多い場所
  ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- **充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。**
- **強い衝撃を与えないでください。また、電源コネクタを変形させないでください。**
  故障の原因となります。

タッチペンについてのお願い

- **タッチペンを使って操作するときは、付属のタッチペンを使用してください。先のとがったものや硬いもの（爪、鉛筆、ボールペンなど）を使用すると、タッチパネルを傷つけたりすることがあります。**
- **画面にほこりや油などの汚れが付着したときは、タッチペンを使わないでください。**
- **タッチペンは、画面操作以外の用途に使わないでください。ほかの用途に使うと、タッチペンが破損したり、タッチパネルを傷つけたりすることがあります。**
- **タッチペンの先が欠けたり、削られている場合は使用しないでください。**
  ディスプレイを傷つけたり、誤動作をおこす恐れがあります。

ドコモminiUIMカードについてのお願い

- **ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。**
- **他のICカードリーダー／ライターなどにドコモminiUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。**
- **IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。**
- **お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。**
- **環境保全のため、不要になったドコモminiUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。**
- **ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。**
  データの消失、故障の原因となります。
- **ドコモminiUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
  故障の原因となります。
- **ドコモminiUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。**
  故障の原因となります。
- **ドコモminiUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本体に取り付けないでください。**
  故障の原因となります。

試供品（SDHCカード（4Gバイト））についてのお願い

- **水をかけないでください。**
  SDカードは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- **記録されたデータの破壊、消失については、故障や損害の内容・原因にかかわらず当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。**
- **長期間または繰り返し使用するうちに書き込みや読み込み、消去ができなくなったり、遅くなる場合があります。**
- **譲渡や廃棄の際は、市販のデータ消去ソフトウェアなどで、データを完全に消去しないとデータが復元される可能性があります。廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
- **SDカードにラベルやシールなどを貼らないでください。機械への抜き差しが困難になったり、使用できなくなることがあります。**
- **傷や変形があったり、ゴミなどが付着しているSDカードは、本体に取り付けないでください。**
  故障の原因となります。

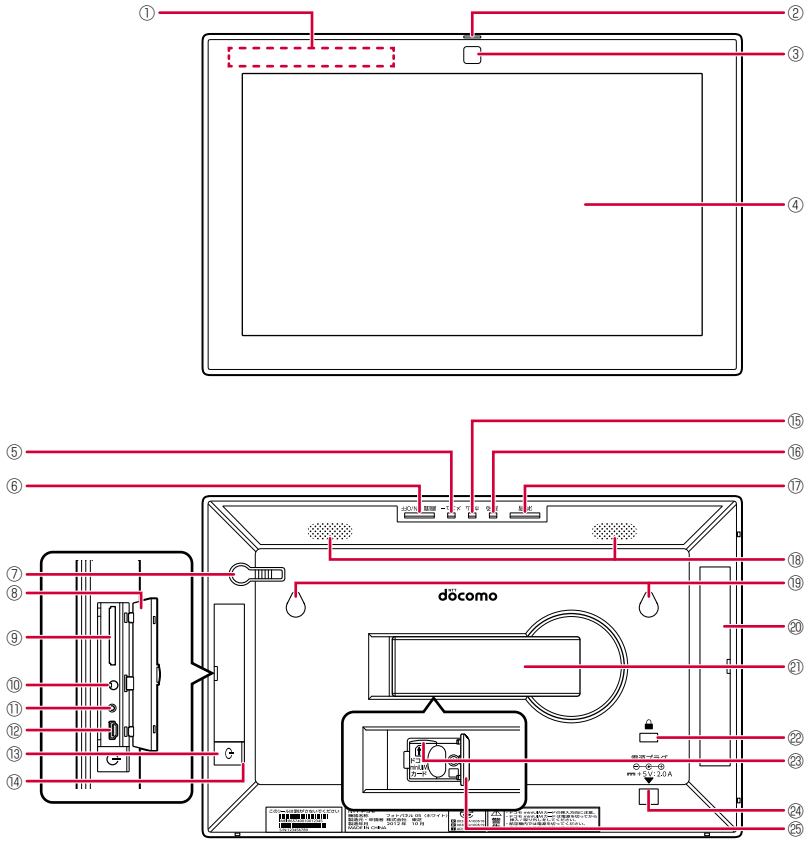
注意

- **改造された本体は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。**
  本体は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク㊣」が本体の銘版シールに表示されております。
  本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
  技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- **基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。**
  ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。
- **通信中は、本体を身体から15mm以上離してご使用ください。**

ご使用前の確認

各部の名称と機能 16
アイコンの見かた 17
通知パネル 18
タッチパネルの使いかた 18
ドコモminiUIMカードについて 20
電池パックについて 21
充電のしかた 23
SDカードの取り付け／取り外し 24
フォトパネルを設置する 26
電源を入れる／切る 29
電波の受信レベルを確認する 30

各部の名称と機能



①	内蔵アンテナ	アンテナが内蔵されています。よりよい条件で電波を受信するために、この部分を覆わないようにしてお使いください。
②	お知らせLED	・緑色点滅：新着フォトあり ・オレンジ色点灯：充電中（電源が入っていないときのみ） ・オレンジ色点滅：緊急速報「エリアメール」あり
③	人感センサー	本体の前に人がいるかどうかを感知します。 ※お買い上げ時には、保護シートが貼られています。人感センサーを正常に動作させるために、保護シートをはがしてご使用ください。
④	ディスプレイ（タッチパネル）	付属のタッチペンや指で軽く押して操作します（P.18）。 ※ディスプレイは非常に高度な技術を駆使して作られていますが、ごくまれに点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
⑤	メニューボタン	スライドショーの設定などを行うメニューを表示します。
⑥	画面ON／OFFボタン	ディスプレイを点灯／消灯します。
⑦	タッチペン	タッチペンを使用しないときは、ここに収納します（P.18）。
⑧	スロット／端子カバー	SDカードを取り付けたり、ヘッドフォンなどを利用するときに開きます。
⑨	SDカードスロット	SDカードを取り付けます（P.24）。
⑩	ヘッドフォン端子	市販のヘッドフォンを接続します。
⑪	リセットボタン	本体を再起動します。

⑫	USB端子	市販のUSB接続ケーブル（ミニBタイプ）を接続します。
⑬	電源ボタン	約1秒長く押して電源を入れたり、切ったりします（P.29）。 短く押してディスプレイを点灯／消灯します。
⑭	電源ランプ	電源が入っているときに点灯します。
⑮	ホームボタン	ホームメニューを表示します（P.32）。
⑯	戻るボタン	直前の画面に戻ります。 ※このボタンを押しても、変更済みの設定を変更前の状態に戻すことはできません。
⑰	消音ボタン	音を消します。
⑱	スピーカー	着信音や音楽の再生音は、ここから聞こえます。
⑲	壁掛け穴	市販の掛け具を使用して、本製品を壁に掛けることができます（P.28）。
⑳	電池パックカバー	電池パックを交換するときに開きます（P.21）。
㉑	スタンド	スタンドを起こすと、本体を横置きにしたり、縦置きにしたりすることができます（P.26）。
㉒	セキュリティ用ワイヤー差込口	盗難を抑止するためのセキュリティケーブルを接続できます。セキュリティケーブルは、本製品に対応しているものをご利用ください。
㉓	ドコモminiUIMカード挿入口	ドコモminiUIMカードを取り付けます（P.20）。
㉔	電源コネクタ端子	付属の電源コードの電源コネクタを接続します（P.23）。
㉕	ドコモminiUIMカード挿入口カバー	ドコモminiUIMカードを取り付けるときに開きます。

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーには、本体の状態を示すアイコンが表示されます。
ステータスバーの左側には通知アイコン、右側にはステータスアイコンが表示されます。

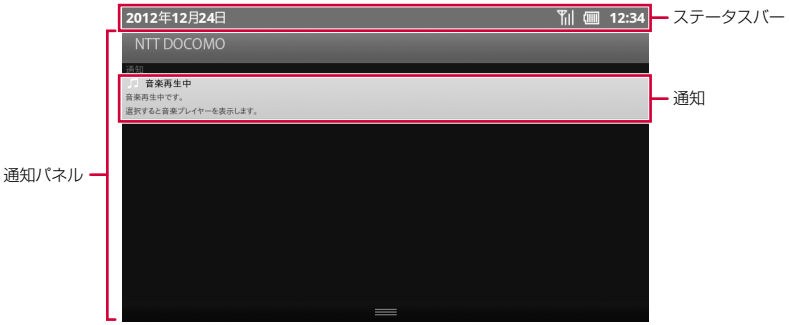
主な通知アイコン	
	新着お便りフォト（写真データ）
	新着お便りフォト（動画データ）
	新着フォト配信（写真データ）
	新着フォト配信（動画データ）
	ドコモからのお知らせ
	新着エリアメール
	アラーム スヌーズ中／自動停止
	新着遠隔操作設定
	自動消灯時間中
	ピークシフト設定中
	USB接続ケーブル接続中
	ミュート（音量0）
	音楽再生中
（点滅）	SDカード読み込み中
	隠れた通知の件数

主なステータスアイコン	
	電波状態
	圏外
	要充電
	電池残量が少ない
	電池残量十分
（点滅）	充電中
	ドコモminiUIMカード未挿入 ※ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いているときも表示されます。
	アラーム設定中

通知パネル

ステータスバーに通知アイコンが表示されたら、通知パネルを開いて通知アイコンの説明などを確認できます。

1 ステータスバーをタップする



- 通知をタップすると、詳細を確認したり必要な設定を行ったりすることができます。
- 通知パネルを閉じるには、ステータスバーをもう一度タップするか、通知パネル下のバー（▬のある部分）をタップします。

タッチパネルの使いかた

本体のディスプレイはタッチパネルになっており、付属のタッチペンや指で押して操作します。

おしらせ
- タッチパネルが汚れないように付属のタッチペンを使用することをおすすめします。

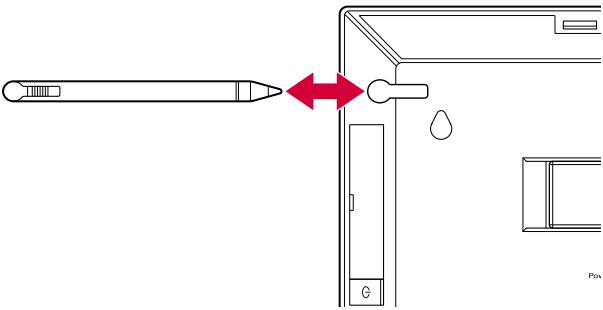
タッチパネル利用上のご注意

タッチパネルを強く押したり、先の尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押しつけたりしないでください。

- 以下の場合はタッチパネルを軽く押しても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  ・異物を操作面に載せたままでの操作
  ・保護シートやシールなどを貼っての操作

タッチペンを取り外す／取り付ける

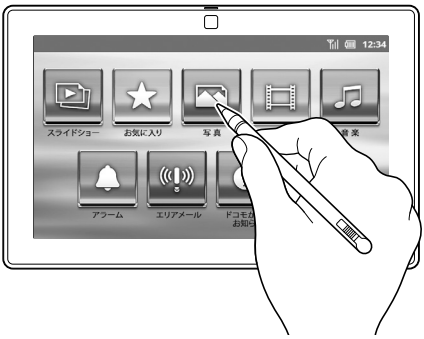
タッチペンは本体に収納されています。図のようにタッチペンをスライドさせて取り外し／取り付けます。



おしらせ
- 本体を壁に掛けているときはタッチペンの取り外し／取り付けはできません。

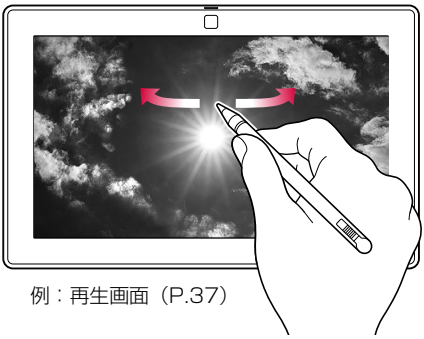
タップする

画面の項目やアイコンを軽く押して離す操作です。



フリックする

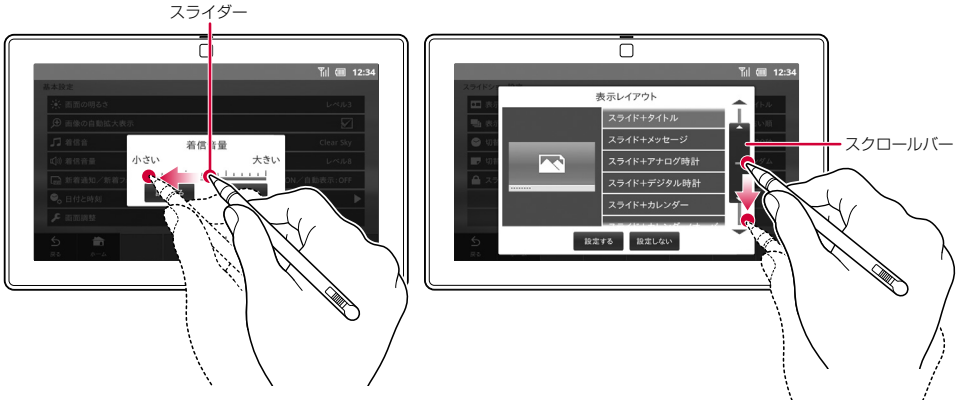
フリックは、画面を押さえながら、すばやく上下左右に動かして離す操作です。



例：再生画面（P.37）

ドラッグする

ドラッグは、画面やスライダー、スクロールバーなどを押さえながら上下左右に動かす操作です。



ドコモminiUIMカードについて

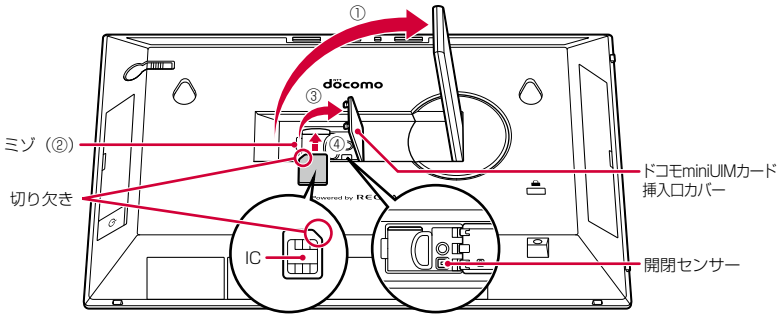
ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が記録されているICカードです。ドコモminiUIMカードが取り付けられていないと、本体で写真や動画、お知らせを受け取ることができません。

- 本体では、ドコモminiUIMカードのみご利用できます。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- 本体でお便りフォトサービスをご利用になるには、専用の料金プランのご契約が必要になります。
- ドコモminiUIMカードの詳しい取り扱いについては、ドコモminiUIMカードの取扱説明書をご覧ください。

取り付けかた

ドコモminiUIMカードの取り付けは、本体の電源を切った状態で行ってください（P.30）。

- ドコモminiUIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないでください。
- ディスプレイなどが傷つかないよう、柔らかい布などの上に置いて行ってください。また、指や手で電源ボタンを押さないようにご注意ください。
- ドコモminiUIMカードを差し込むときは、無理な力を加えないでください。引っ掛かる感触があるときは、一度抜きあらためて差し込んでください。無理に差し込むと、本体やドコモminiUIMカードを破損する恐れがあります。



1 **スタンドを①の方向に起こして、本体のミゾ（②）に指先をかけて③の方向へ開く**

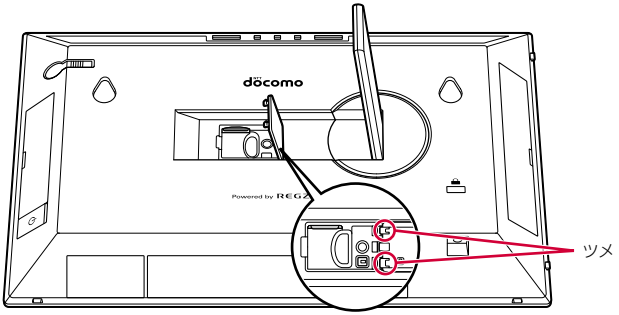
- 開閉センサーに触れないでください。

2 **ドコモminiUIMカードのIC面を下にして④の方向にゆっくりと「カチッ」と音がするまで差し込む**

- 切り欠きの方向にご注意ください。

3 **ドコモminiUIMカード挿入口カバーとスタンドを閉じる**

- ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じるときは、開閉センサーに傷をつけないように、カバー裏のツメと本体のミゾを合わせて閉じてください。



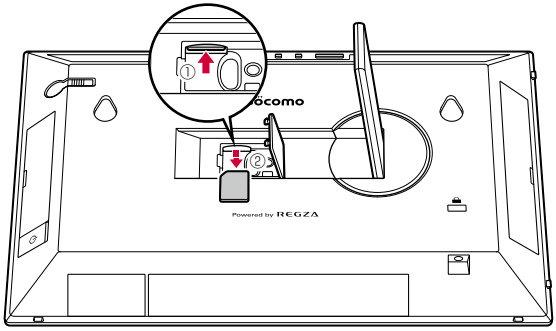
おしらせ

- ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いているときは、電波を受信できません。

取り外しかた

ドコモminiUIMカードの取り外しは、本体の電源を切った状態で行ってください（P.30）。

- ドコモminiUIMカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないでください。
- ディスプレイなどが傷つかないよう、柔らかい布などの上に置いて行ってください。また、指や手で電源ボタンを押さないようにご注意ください。



1 「取り付けかた」(P.20)の操作1を行う

2 ドコモminiUIMカードを①の方向に「カチッ」と音がするまで押し込んでから離す
ドコモminiUIMカードが少し出てきます。

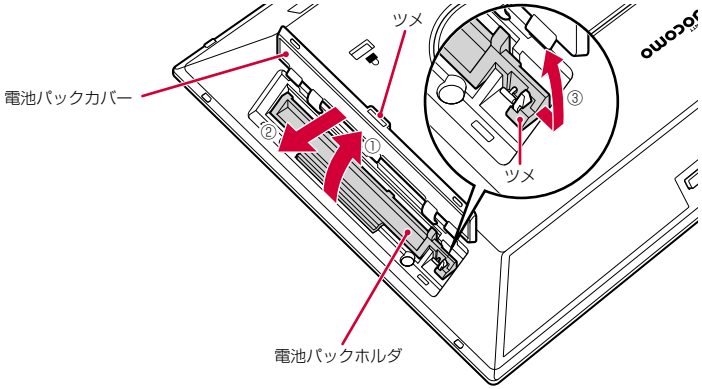
3 ドコモminiUIMカードを②の方向へまっすぐ取り外す

4 「取り付けかた」(P.20)の操作3を行う

電池パックについて

- 電池パックを取り付けるときは、ACアダプタを接続しないでください。
- 電池パックを取り外すときは、電源を切り、ACアダプタを外してから行ってください。
- 電池パックは、付属のフォトパネル電池パック 05をご利用ください。

取り付けかた



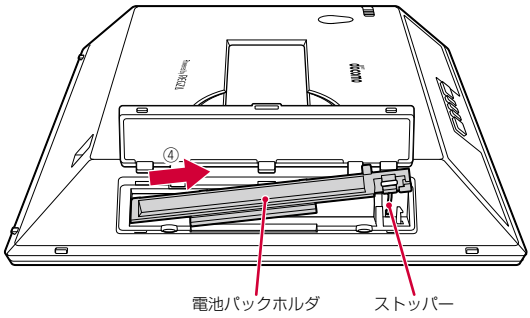
1 電池パックカバーのツメに指先をかけて①の方向に開き、②の方向に引き出す

2 電池パックホルダのツメを③の方向に外して、持ち上げる
- 電池パックホルダを外す際、電池パックホルダのツメなどで指などをけがしないようご注意ください。

次ページへ続く

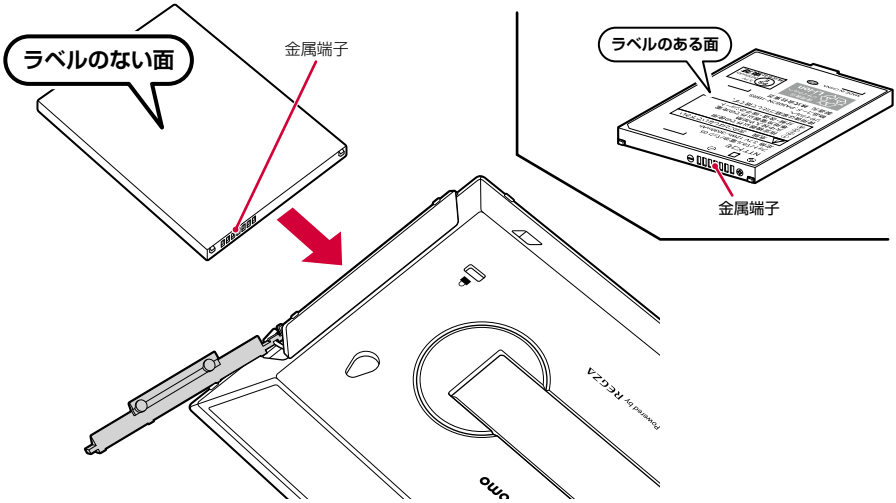
3 電池パックホルダを④の方向に外す

●ストッパーに過度な力を加えたり、切り離したりしないでください。

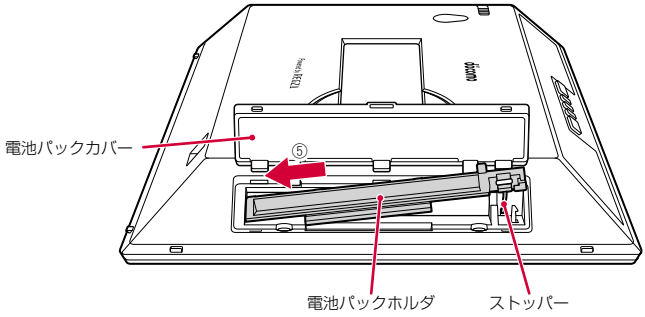


4 背面を上に向けた本体に、『ラベルのない面』を上に向けた電池パックを、金属端子側からゆっくり差し込む

●電池パックを差し込むときは、ドコモminiUIMカード挿入口カバー（P.17）を閉じた状態で行ってください。



5 電池パックホルダを⑤の方向に差し込む



6 ストッパーを上に軽く引きながら、電池パックホルダを取り付ける

7 ストッパーを押し込み、電池パックカバーを閉じる

取り外しかた

1 「取り付けかた」(P.21)の操作1～3を行う

2 電池パックを取り外す
- 本体をゆっくり傾けて、取り外します。

充電のしかた

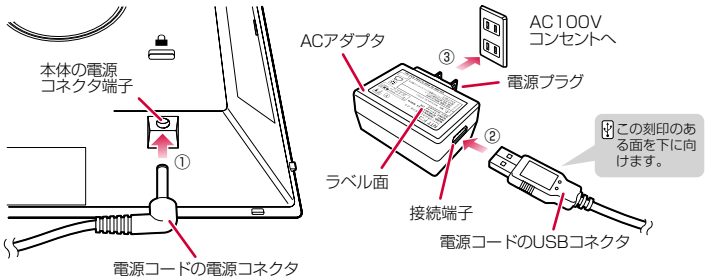
お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。充電は、付属のフォトパネルACアダプタ 05をご利用ください。
- 付属のACアダプタは、AC100Vから240Vまで対応しています。

■充電時間（目安）

本体の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの時間です。電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。

充電時間	約3.5時間

■充電する



1 電源コネクタを、本体の電源コネクタ端子に差し込む(①)
- 奥までしっかりと差し込みます。

2 USBコネクタをACアダプタの接続端子に差し込む(②)
- ラベル面を上にしたACアダプタに対し、刻印面を下にしたUSBコネクタを水平に差し込みます。

3 ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む(③)

4 充電が終わったら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

5 USBコネクタをACアダプタの接続端子から抜き、電源コネクタを本体の電源コネクタ端子から抜く

おしらせ
- 電源コードのUSBコネクタをパソコンや他の機器のUSBポートに接続して充電しないでください。充電するときは、付属のACアダプタに接続して充電してください。
- 本体の置きかたやスタンドの角度により、ACアダプタの電源コードが本体やスタンドに接触することがあります。電源コードが本体やスタンドに接触しないようご注意ください。

SDカードの取り付け／取り外し

SDカードに保存されているデータを表示したり、本体とSDカードの間でデータをコピー／移動したりできます。

利用可能なSDカード

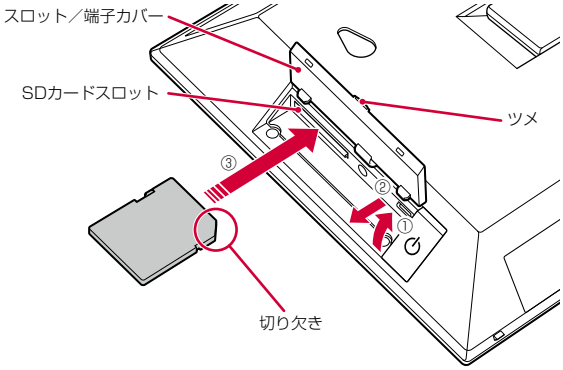
次のSDカードがご利用になれます。

- SDカード（最大2Gバイト）
- SDHCカード（最大32Gバイト）

おしらせ

- すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。対応のSDカードについては、各SDカードメーカへお問い合わせください。また、SDカードのファイルシステムにより、保存可能な画像の枚数に制限があります。

取り付けかた



1 スロット／端子カバーのツメに指先をかけ、①の方向に開き、②の方向に引き出す

2 SDカードの金属端子面を下にして③の方向にゆっくりと「カチッ」と音がするまで差し込む

- 切り欠きの方向にご注意ください。

3 スロット／端子カバーを閉じる

取り外しかた

SDカードを取り外す前に

データの読み込み中や書き込み中は、SDカードを本体から取り外さないでください。SDカードを取り外すときは、必ず以下の操作を行ってください。以下の操作を行わずにSDカードを取り外すと、データを消失したりカードを破損したりする場合があります。

※データの消失やカードの破損については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「メモリ」をタップする

3 「SDカードの取り外し」をタップする

4 「実行する」をタップする

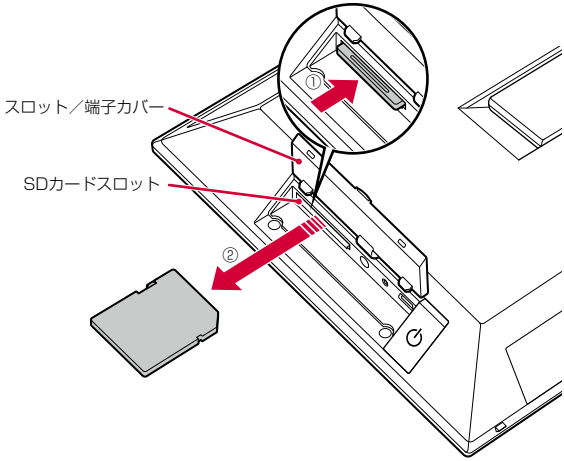
「安全にSDカードが取り外せます」と表示されます。

おしらせ

- 本体の電源を切っても安全にSDカードを取り外せます。

SDカードを取り外す

「SDカードを取り外す前に」（P.24）の操作をしてから、SDカードを取り外してください。



1 「取り付けかた」(P.24)の操作1を行う

2 SDカードを①の方向に「カチッ」と音がするまで押し込んでから離す
SDカードが少し出てきます。

3 SDカードを②の方向へまっすぐ取り外す

4 スロット／端子カバーを閉じる

フォトパネルを設置する

本体を横置きにしたり、縦置きにしたりすることができます。

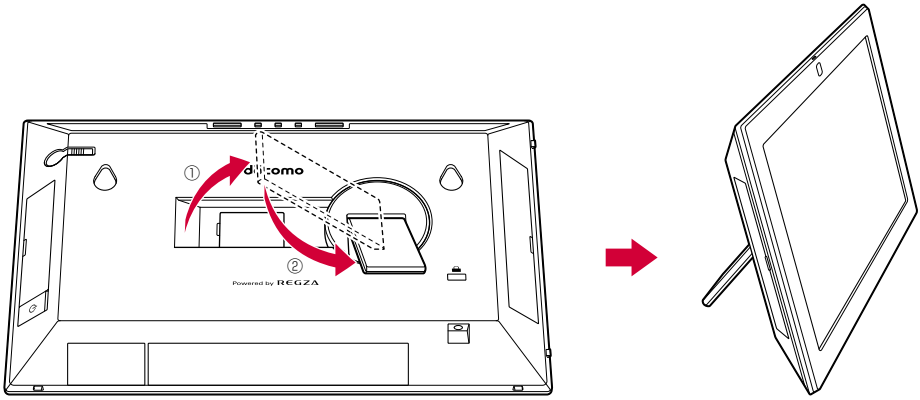
- 本体の置きかたに応じて、画面の表示方向も自動的に切り替わります。

スタンドを使う

スタンドを使ってフォトパネルを置くときは、本体の向きに十分注意してください。図に示した向き以外に置くと、本体が倒れけがや故障の原因となります。

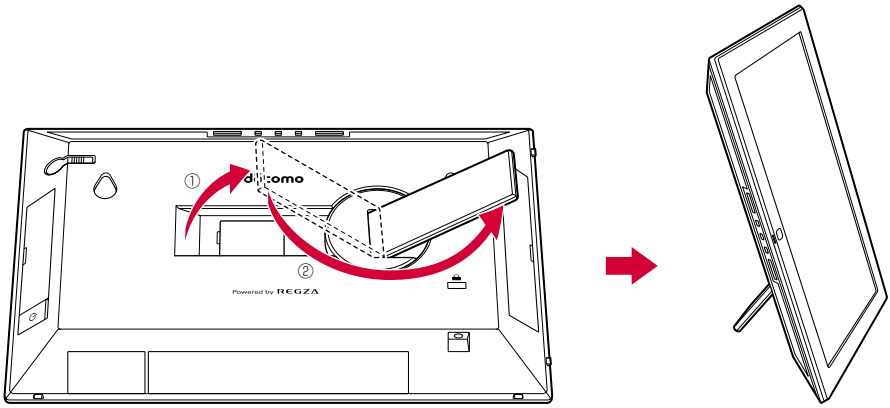
横向きに置く

スタンドを①の方向に起こして、②の方向に回し、本体を横向きに置きます。



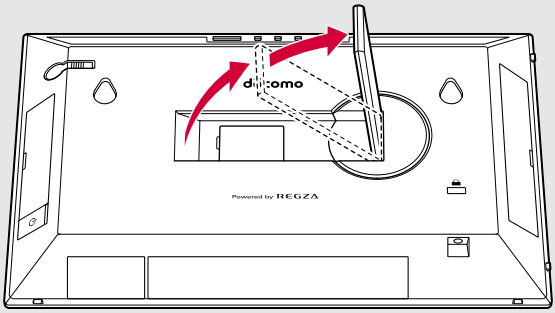
縦向きに置く

スタンドを①の方向に起こして、②の方向に回し、本体を縦向きに置きます。



おしらせ

- スタンドの角度は2段階で調節できます。



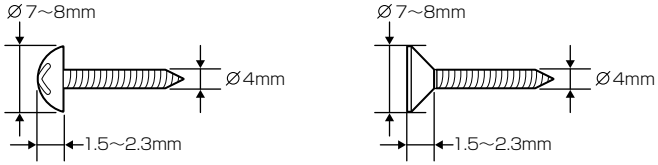
- スタンドは、しっかり起こしてからご使用ください。起こしかたが不十分だと、本体が倒れる場合があります。
- 本体を設置する際は、しっかりと固定させてください。

壁に掛ける

本体を壁に掛けて使用するときは、スタンドを収納してください。

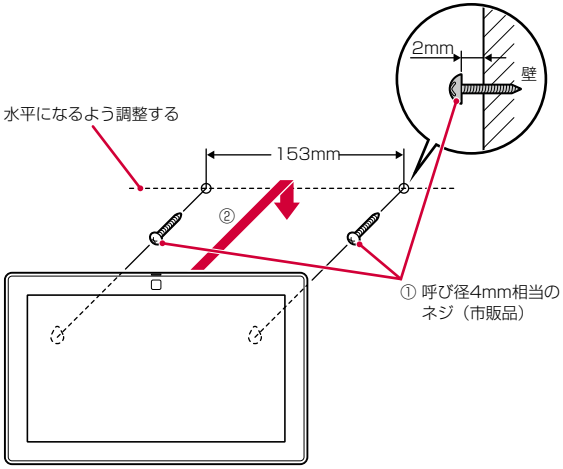
・本体の性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
　・ステータスバーに「圏外」が表示される場所
　・垂直壁以外の場所
　・スプリンクラーや感知器の近く
　・高圧線や動力源の近く
　・冷暖房機器の風が当たる場所
　・振動や衝撃が加わる恐れのある場所
　・磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
　・シーリングライト（スポットライト、ハロゲンライトなど）の高熱になる恐れのある場所
　・エアコンの下などの水滴がかかる恐れのある場所
・取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

本体背面の壁掛け穴および取り付け場所の構造や材質（木材、鉄骨、コンクリート等）にあった、呼び径4mm相当のネジを2本用意してください。



※ネジの長さは、壁の強度により異なります。

図のように、2本のネジ（市販品）を、頭を2mmほど出して壁に取り付け、本体を掛けます。



おしらせ

- 本体が落下しないよう、壁とネジには少なくとも本体質量の4倍に耐えられる強度が必要です。本体の質量は、「主な仕様」（P.95）をご覧ください。
- 縦向きに掛けることはできません。
- 本体を壁に掛けているときはタッチペンの取り外し／取り付けはできません。

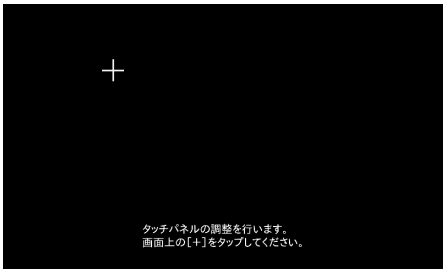
電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **電源ランプが点灯するまで、電源ボタンを押したままにする（約1秒）**

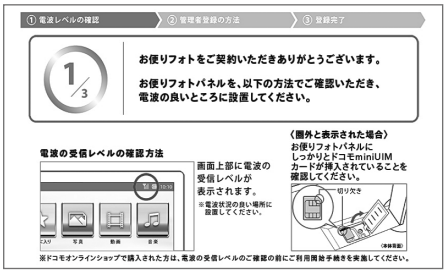
お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、画面の指示に従って画面調整（P.72）と初期設定を行います。
※次回電源を入れたときは、画面調整と初期設定の画面は表示されません。

画面調整の画面



画面上の「+」をタップしてください。タップすると「+」が移動します。この操作を何回か繰り返すと、画面調整が完了し、初期設定の画面が表示されます。

初期設定の画面



おしらせ

- ドコモminiUIMカードを挿入し、本体の電源を入れると、電波レベルを確認した後に管理者登録の画面が表示されます。画面の説明に従って、管理者登録を行ってください。
  ※お便りフォトサービスについて詳しくは、『フォトパネル 05　はじめてBOOK』をご覧ください。
- 画面をタップするとホームメニューが表示されます。

電源を切る

1 電源を切る確認画面が表示されるまで、電源ボタンを押したままにする（約1秒）

2 「はい」をタップする
電源が切れます。

おしらせ
- 本体をしばらく使用しないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、電池パックも本体から取り外してください。電池パックの保管のしかたについては、「電池パックについてのお願い」（P.13）をご覧ください。
- 通信中に電源を切ると、データや情報の受け取りに失敗する場合があります。
- 上記の操作で電源が切れないときは、電源ボタンを約6秒以上押し続けることで電源を切ることができます。

電波の受信レベルを確認する

ステータスバーに電波の受信レベルが表示されます。

- ステータスバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
- 「圏外」が表示されているときは、電波を受信できないため、写真や動画を受け取ることができません。「圏外」が表示されない場所に設置してください。
- 電波の受信レベルが（強）の場合でも、電波の受信状況などの条件によっては、写真や動画を受け取れないことがあります。

おしらせ
- ドコモminiUIMカードを取り付けていなかったり、ドコモminiUIMカードがうまく認識されていなかったりすると、電波の受信レベルは表示されません。電源を切り、ドコモminiUIMカードを正しく取り付けてから電源を入れ直してください（P.20、P.29）。

ホームメニューについて

ホームメニュー 32

ホームメニュー

写真や動画を見たり、各種設定などをするときには、ホームメニューを表示して、項目を選択します。

1 「ホーム」をタップする

●スライドショー再生中など、「ホーム」が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

ホームメニュー

2 メニュー項目をタップする

●ホームメニューの項目や機能については、「メニュー一覧」（P.89）をご覧ください。

おしらせ

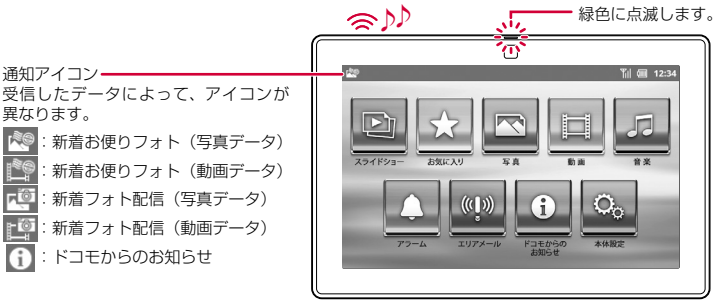
- データのバックアップ中や復元中など、本体の動作状況によってはホームメニューが表示されない場合があります。
- ホームボタン（P.17）を押しても、ホームメニューを表示することができます。
- ホームメニューの表示後、約30秒間本体を操作しなかった場合は、自動的にスライドショー（P.45）が再生されます。

写真・動画

受け取ったデータを確認する 34
写真や動画を選んで再生する ..... [写真] [動画] 35

受け取ったデータを確認する

データを受け取ると、着信音が鳴り、お知らせLEDが緑色に点滅して、以下のようなアイコンが表示されます。



データ受け取り完了直後の画面

1 通知アイコンが表示されたときは、ステータスバー→「受信通知」の順にタップする

受け取ったデータの一覧画面が表示されます。新着の写真や動画には、New が表示されます。

2 再生するデータをタップする

3 データを確認したら「戻る」をタップする

おしらせ

- 「新着通知／新着フォト自動表示」（P.69）の「自動表示」が「ON」のときは、新たに受け取ったデータが自動的にスライドショーに追加されます。ただし、ドコモからのお知らせは追加されません。
- 「新着通知／新着フォト自動表示」（P.69）の「通知」が「OFF」のときは、データを受け取っても通知されません。
- 新しくデータを受け取ったときに本体のメモリの空き容量が不足している場合は、本体に保存されているお便りフォトデータやフォト配信データが古い順に自動削除されます。

写真や動画を選んで再生する

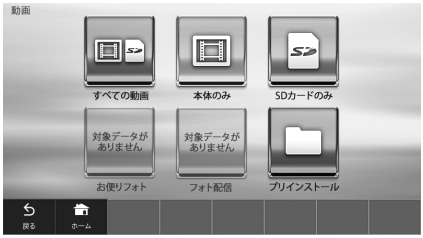
［写真］［動画］

本体またはSDカードに保存されている写真や動画を1つずつ再生できます。

1 ホームメニューで「写真」または「動画」をタップする

写真または動画のグループ選択画面が表示されます。

写真のグループ選択画面



動画のグループ選択画面

2 再生する写真または動画が含まれるグループをタップする

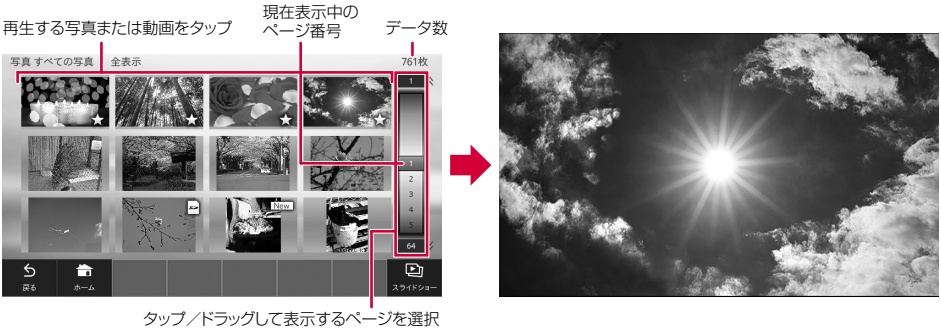
すべての写真／すべての動画	本体、SDカード、お便りフォト、フォト配信、プリインストールの写真や動画を表示します。 ・撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 ・すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
本体のみ	本体に保存されている写真や動画を表示します。「お便りフォト」で届いた写真や動画も表示します。 ・撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 ・すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
SDカードのみ	SDカードに保存されている写真や動画を表示します。 ・撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 ・すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
お便りフォト	「お便りフォト」で届いた写真や動画を表示します。 「お便りフォト」は、ケータイやスマートフォンのカメラで撮影した写真や動画を、本体にメールで送信するだけでフォトパネルに飾ることができるサービスです。 ・送信者ごとに写真や動画を表示する場合は、送信者をタップします。 ・撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、「日付別表示」→日付ごとのフォルダをタップします。 ・すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。 ・新着の写真や動画を表示する場合は、「新着」をタップします。
フォト配信	「フォト配信」で届いた写真や動画を表示します。 「フォト配信」は、かわいいペットや世界遺産など、プロカメラマンが撮影した写真や動画が定期的に配信されるサービスです。 ・届いた日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 ・すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。 ・新着の写真や動画を表示する場合は、「新着」をタップします。
プリインストール	お買い上げ時に保存されている写真や動画を表示します。

※お便りフォトサービスについて詳しくは、『フォトパネル 05　はじめてBOOK』をご覧ください。
※SDカードに保存されている写真や動画を再生するには、あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

次ページへ続く

3 再生する写真または動画をタップする

再生画面が表示されます。再生画面の操作については、「再生画面の操作」（P.37）をご覧ください。

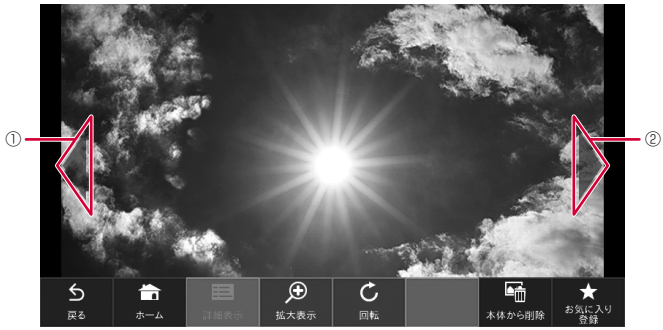
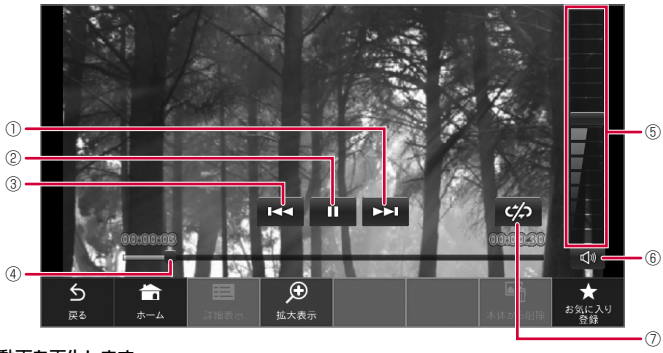


一覧画面で表示されるアイコンは次のとおりです。

- ▷ ：動画データ
- SD ：SDカード内の写真や動画データ
- ★ ：お気に入りに登録されている写真や動画データ
- New ：新着の写真や動画データ

再生画面の操作

写真や動画の再生画面では、以下の操作が行えます。

操作	説明
左右にフリックする	前後の写真や動画を再生します。
タップする	操作ボタンを表示します。 **■写真の場合**  **①前の写真を表示します。** **②次の写真を表示します。** **■動画の場合**  **①次の動画を再生します。** **②動画を一時停止／再生します。** **③再生中の動画の先頭、または前の動画を再生します。** **④再生の進行状況を表示します。バーをタップしたり、スライダーをドラッグして、任意の位置から再生できます。** **⑤音量を調節します。** **⑥消音に切り替えます。もう一度タップしたり、音量を調節すると、消音が解除されます。** **⑦リピートモードを変更します。** ：リピートなし ：リピートあり

お気に入りに登録する

写真や動画をお気に入りに登録すると、登録した写真や動画だけをスライドショーで再生できます。

1 **「写真や動画を選んで再生する」(P.35)の操作に従って写真や動画を再生する**

- 「すべての写真」または「すべての動画」、「SDカードのみ」をタップした場合は、お気に入りに登録できません。

2 **写真や動画の再生中に画面をタップする**

3 **「お気に入り登録」をタップする**

4 **写真や動画を登録するお気に入りのタイトルをタップする**

再生中の写真や動画がお気に入りに登録されます。

- お気に入りが登録されていない場合は、お気に入りのタイトルを入力→「入力を完了」をタップします。
- 新しくお気に入りを作成する場合は、「新規に作成」をタップ→お気に入りのタイトルを入力→「入力を完了」をタップします。

おしらせ

- お気に入りに登録した写真や動画は、一覧画面で★マークが付きます。
- お気に入りに登録した写真や動画を選んで再生する方法は、「お気に入りの写真や動画を選んで再生する」(P.50)をご覧ください。
- ドコモからのお知らせは、お気に入りに登録できません。
- お気に入りに登録できるのは、本体内に保存されているデータに限ります。SDカードに保存されているデータは、お気に入りに登録できません。
- お気に入りのタイトルを「スライドショーリスト」にすることはできません。

■文字を入力する

本体の文字入力は、画面に表示される「ソフトウェアキーボード」(以下「キーボード」と呼びます)を使って行います。
キーボードは、文字入力が必要なときに自動的に画面下部に表示されます。

文字種の切替について

文字種は、ひらがな／カタカナ／半角カタカナ／英数字／数字の5種類が選択できます。

カーソルの移動について

文字を入力する場所を表す縦線をカーソルと呼びます。
カーソルを移動するには、文字を入力する場所をタップしたり、←／→をタップします。

予測変換について

1文字目を入力すると、入力した文字に対して変換候補を予測して表示し、さらに文字を入力していくと、変換候補が絞り込まれていきます。
絞り込まれた変換候補から選択して変換を確定します。
辞書の予測変換機能・学習機能により、以前に使用した単語は変換候補の上位に表示されます。
予測変換機能には以下の2種類があります。

- 近似予測変換：入力された1文字～数文字の読みから単語を予測する
- 連帯予測変換：直前の入力につながる単語を予測する

表示中のキーボードを隠すには

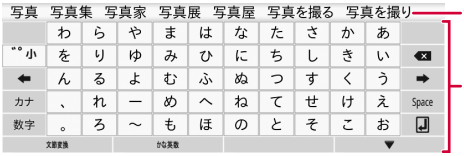
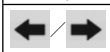
キーボードの右下にある をタップします。

隠したキーボードを再表示するには

文字入力欄をタップします。

特殊キーについて

文字キー以外のキーについて説明します。

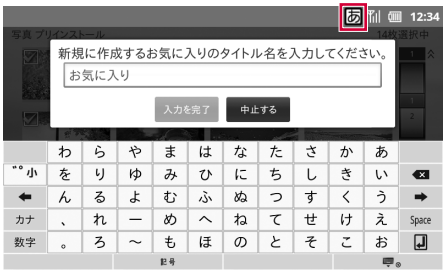
キー	説明
記号	記号を入力するときに使います。
	キーボードエリアを隠して、より多くの予測候補／変換候補を表示するときに使います。  ※キーボードエリアを再表示するときは、▲をタップします。
文節変換	文節変換をするときに使います。 文節拡大：変換する文節の区切りを1文字拡大します。 文節縮小：変換する文節の区切りを1文字縮小します。 通常入力：文節変換を中止します。
かな英数	英数字の変換候補を表示するときに使います。
	キーボードを隠すときに使います。
カナ／半カナ／かな／英数字／数字	文字種が切り替わります。
	左右にカーソルを動かすときに使います。 通常入力時は、変換対象を1文字縮小／拡大します。
Space	スペース（空白）を入力するときに使います。 候補選択時は、次の候補を選択します。
	カーソルの前の1文字を削除するときに使います。 漢字変換中（未確定状態）は変換前のひらがなに戻します。
	濁音や半濁音を入力するとき、また、「っ」、「ょ」などの促音や拗音を入力するときに使います。 例：「つ」を入力した後にタップすると「っ」に変換できます。
	大文字を入力する画面と小文字を入力する画面を切り替えるときに使います。
	入力した文字を確定し、文字入力を終了するときに使います。文字入力欄によっては、自動的にキーボードが隠れます。

文字入力の例

操作は、お気に入りのタイトル名に「お便りPHOTO」と入力する例で説明します。

1 文字入力欄をタップする

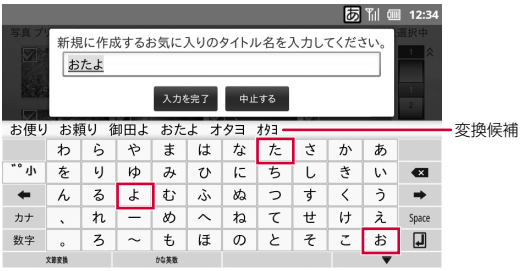
2 文字種を「ひらがな」に切り替える(P.38)



3 「お」「た」「よ」の順にタップする

変換候補に「お便り」が表示されます。

- 辞書に登録されていない用語などは、最後の文字まで入力しないと変換候補が表示されない場合があります。
- 一度「お便り」を入力すると、最初の「お」をタップしただけで、「お便り」が表示される場合があります。



4 変換候補の「お便り」をタップする

入力欄に「お便り」と入力され、連帯予測変換候補が表示されます。

5 「数字」→「英数字」の順にタップする

12:34
新規に作成するお気に入りのタイトル名を入力してください。
お便り
入力を完了
中止する
に して を する し だ の が した しない は も させて
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
a b c d e f g - _ ¥
h i j k l m n ( ) /
o p q r s t u @ & ”
v w x y z , . ! ? :
Space
かな

6 Aaをタップする

大文字を入力する画面に切り替わります。

12:34
新規に作成するお気に入りのタイトル名を入力してください。
お便り
入力を完了
中止する
に して を する し だ の が した しない は も させて
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
A B C D E F G - _ ¥
H I J K L M N ( ) /
O P Q R S T U @ & ”
V W X Y Z , . ! ? :
Space
かな

7 「P」「H」「O」「T」「O」の順にタップする

8 をタップする

入力欄に「PHOTO」と入力され、連帯予測変換候補が表示されます。

9 をタップする

キーボードが隠れます。

削除する

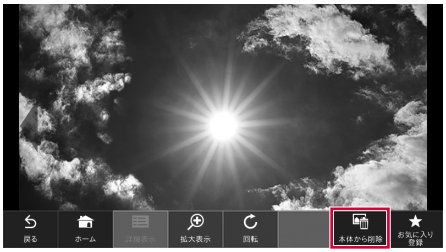
不要な写真や動画を削除できます。削除した写真や動画は、元に戻すことができませんのでご注意ください。

1 「写真や動画を選んで再生する」(P.35)の操作に従って写真や動画を再生する

- 「すべての写真」または「すべての動画」をタップした場合は、写真や動画を削除できません。

2 写真や動画の再生中に画面をタップする

3 「本体から削除」/「SDカードから削除」→「削除する」をタップする



おしらせ

- 動画再生中は、動画を削除できません。画面をタップ→をタップして、動画を一時停止するか、再生が終了するまでお待ちください。

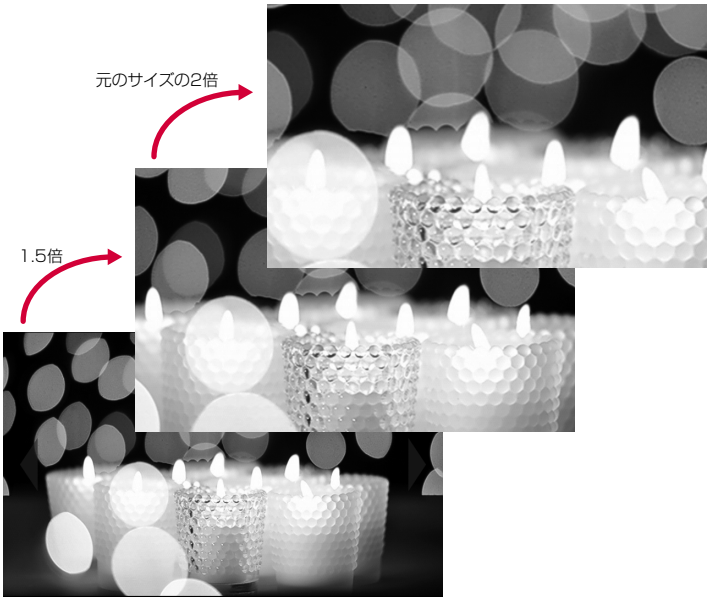
写真を拡大する

写真を「1.5倍」と「2倍」に拡大できます。

1 「写真や動画を選んで再生する」(P.35)の操作に従って写真を再生する

2 写真の再生中に画面をタップする

3 「拡大表示」→「等倍」／「1.5倍」／「2倍」をタップする
サイズが切り替わります。



■写真サイズがディスプレイより大きい場合
画面をドラッグすると、写真の再生範囲を移動できます。

おしらせ
- 拡大表示の情報は記録されません。次回再生したときは等倍（元の再生サイズ）で再生されます。

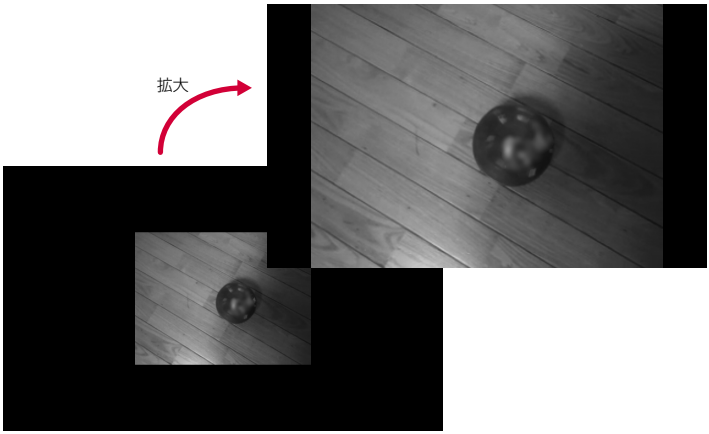
動画の再生サイズを切り替える

動画の画面サイズを「等倍」と「拡大」で切り替えられます。
※動画の縦横比は変わりません。

1 「写真や動画を選んで再生する」(P.35)の操作に従って動画を再生する

2 動画の再生中に画面をタップする

3 「拡大表示」→「等倍」／「拡大」をタップする
動画の再生サイズが切り替わります。



おしらせ
- 拡大表示の情報は記録されません。次回再生したときは「画像の自動拡大表示」(P.68)の設定に従って再生されます。

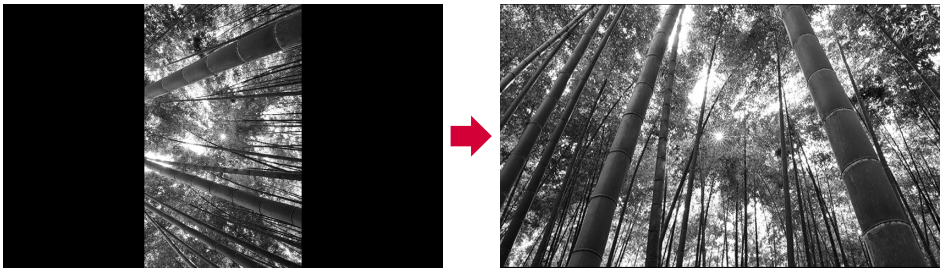
回転する

写真を90°ずつ左回転／右回転できます。横向きに再生された写真を正しい向きで再生させるときに便利です。

1 「写真や動画を選んで再生する」(P.35)の操作に従って写真を再生する

2 写真の再生中に画面をタップする

3 「回転」→「左回転」／「右回転」をタップする
写真が回転します。



おしらせ
- 写真によっては回転した写真の情報が記録され、次回再生したときは回転させた向きで再生されます。

MEMO

スライドショー

写真や動画をスライドショーで再生する.....[スライドショー] 46

写真や動画をスライドショーで再生する

［スライドショー］

本体またはSDカードの写真や動画をスライドショーで再生します。

1 ホームメニューで「お気に入り」／「写真」／「動画」をタップする

2 再生する写真や動画を選択する

■「お気に入り」をタップした場合

再生するお気に入りをタップします。

■「写真」／「動画」をタップした場合

再生する写真または動画が含まれるグループをタップします。

すべての写真／すべての動画	本体、SDカード、お便りフォト、フォト配信、プリインストールの写真や動画を表示します。 • 撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 • すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
本体のみ	本体に保存されている写真や動画を表示します。「お便りフォト」で届いた写真や動画も表示します。 • 撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 • すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
SDカードのみ	SDカードに保存されている写真や動画を表示します。 • 撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 • すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。
お便りフォト	「お便りフォト」で届いた写真や動画を表示します。 「お便りフォト」は、ケータイやスマートフォンのカメラで撮影した写真や動画を、本体にメールで送信するだけでフォトパネルに飾ることができるサービスです。 • 送信者ごとに写真や動画を表示する場合は、送信者をタップします。 • 撮影した日付ごとに写真や動画を表示する場合は、「日付別表示」→日付ごとのフォルダをタップします。 • すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。 • 新着の写真や動画を表示する場合は、「新着」をタップします。
フォト配信	「フォト配信」で届いた写真や動画を表示します。 「フォト配信」は、かわいいペットや世界遺産など、プロカメラマンが撮影した写真や動画が定期的に配信されるサービスです。 • 届いた日付ごとに写真や動画を表示する場合は、日付ごとのフォルダをタップします。 • すべての写真や動画を表示する場合は、「全表示」をタップします。 • 新着の写真や動画を表示する場合は、「新着」をタップします。
プリインストール	お買い上げ時に保存されている写真や動画を表示します。

※お便りフォトサービスについて詳しくは、『フォトパネル 05　はじめてBOOK』をご覧ください。

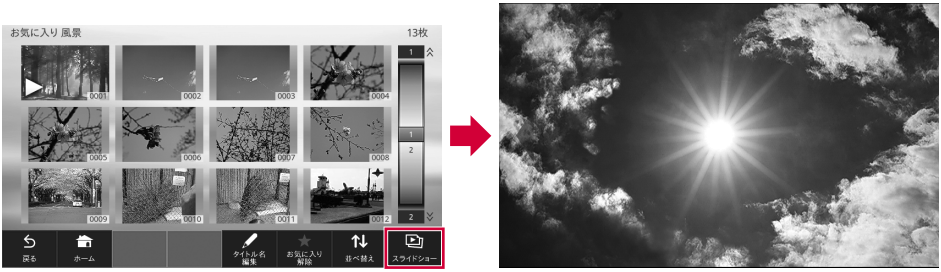
※SDカードに保存されている写真や動画を再生するには、あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

3 「スライドショー」をタップする

スライドショーが再生されます。

■動画が含まれる場合

音声再生の確認画面が表示されます。動画の音声を再生する場合は「音声あり」をタップします。



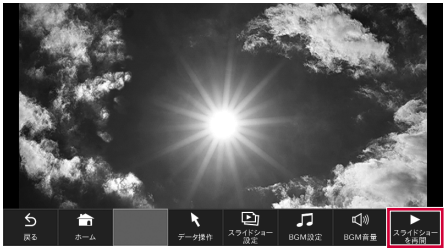
おしらせ

- 前回再生したスライドショーを再生するには、ホームメニューで「スライドショー」をタップします。

スライドショー再生中の画面の操作

スライドショー再生中の画面をタップすると、スライドショーが停止して、操作ボタンが表示されます。

●「スライドショーを再開」をタップすると、スライドショーが再開します。



写真や動画の再生画面に切り替える

スライドショーを一時停止して再生画面に切り替えます。写真を回転したり、動画を一時停止したりすることができます。

1 スライドショー再生中に画面をタップする

2 「データ操作」をタップする

写真や動画の再生画面が表示されます。再生画面の操作については、「再生画面の操作」（P.37）をご覧ください。

スライドショーの設定

1 スライドショー再生中に画面をタップする

2 「スライドショー設定」をタップする

3 項目を設定する

表示レイアウト	写真や動画と一緒に時計やカレンダーなどを表示できます。詳しくは、「表示のレイアウトを変更する」（P.72）をご覧ください。
表示順	スライドショーで写真や動画が再生される順番を選択します。詳しくは、「再生の順番を変更する」（P.73）をご覧ください。
切替時間	スライドショーで写真や動画が切り替わる間隔を選択します。詳しくは、「写真や動画の切替時間を変更する」（P.74）をご覧ください。
切替効果	スライドショーで写真が切り替わるときの効果を選択します。詳しくは、「写真や動画の切替効果を変更する」（P.74）をご覧ください。
スライドショーロック	スライドショー再生中に他の人に使用されないように、暗証番号で本体をロックすることができます。詳しくは、「スライドショーにロックをかける」（P.75）をご覧ください。

BGMを聴きながら見る

スライドショー再生中に、本体またはSDカードに保存されている音楽をBGMとして再生できます。

- SDカードに保存されている音楽を再生するには、あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 スライドショー再生中に画面をタップする

2 「BGM設定」をタップする

3 項目を設定する

オリジナル音	BGM専用のオリジナル音を再生します。 オリジナル音をタップ→「設定する」をタップします。
音楽	音楽を再生します。 音楽を選択→「BGM設定」をタップします。 音楽を選択する操作については、「音楽を聴く」（P.54）をご覧ください。
BGMを止める	BGMを停止します。

「動画の音声を再生する」をタップしてチェックを付けると、スライドショーで動画を再生するときに、BGMを止めて動画の音声を再生します。

音量の調節をする

スライドショー再生中のBGM／動画音声の音量を16段階で設定できます。

1 スライドショー再生中に画面をタップする

2 「BGM音量」をタップする

3 スライダーをドラッグして音量のレベルを選択する

音量が設定されます。

- 目盛をタップして、選択することもできます。
- スライダーを一番左に設定すると音は鳴りません。

4 「閉じる」をタップする

お気に入り

お気に入りの写真や動画を選んで再生する……［お気に入り］　50

お気に入りの写真や動画を選んで再生する

［お気に入り］

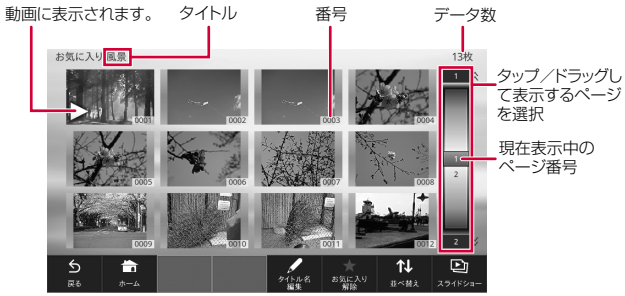
お気に入りに写真や動画を登録すると、登録した写真や動画だけをスライドショーで再生できます。お気に入りに登録する操作については、「お気に入りに登録する」（P.38）をご覧ください。

1 **ホームメニューで「お気に入り」をタップする**

お気に入りの一覧画面が表示されます。

2 **お気に入りをタップする**

お気に入りに登録した写真や動画の一覧画面が表示されます。



3 **再生する写真または動画をタップする**

再生画面が表示されます。再生画面の操作については、「再生画面の操作」（P.37）をご覧ください。

お気に入りのタイトルを変更する

お気に入りのタイトルを変更できます。

1 **ホームメニューで「お気に入り」をタップする**

2 **お気に入りをタップする**

3 **「タイトル名編集」をタップする**

4 **タイトルを入力する**

文字入力については、「文字を入力する」（P.38）をご覧ください。
全角24（半角48）文字まで入力することができます。

5 **「入力を完了」をタップする**

お気に入り登録を解除する

お気に入りに登録した写真や動画を、お気に入り登録から解除します。

1 **ホームメニューで「お気に入り」をタップする**

2 **お気に入りをタップする**

3 **「お気に入り解除」をタップする**

4 **お気に入り登録から解除する写真や動画をタップしてチェックを付ける**

- すべての写真や動画にチェックを付ける場合は、「全選択」をタップします。
- すべての写真や動画のチェックを外す場合は、「全解除」をタップします。

5 **「解除」→「解除する」の順にタップする**

お気に入りを並べ替える

お気に入りをスライドショーで再生するときに、写真や動画が再生される順番を変更します。

1 **ホームメニューで「お気に入り」をタップする**

2 **お気に入りをタップする**

3 **「並べ替え」をタップする**

4 **並べ替える**

■個別に並べ替える場合

移動する写真や動画をタップ→移動先の写真や動画をタップします。

■古い順または新しい順に並べ替える場合

「古い順に並べ替え」／「新しい順に並べ替え」→「並べ替える」の順にタップします。

5 **「並べ替え登録」をタップする**

6 **「登録する」をタップする**

MEMO

音楽

音楽を聴く ..... [音楽] 54

音楽を聴く

本体内に保存されている音楽を聴く

本体内に保存されているすべての音楽を再生します。

- 本体内に音楽を保存する操作については、「音楽を移動する」（P.55）、「音楽をコピーする」（P.56）をご覧ください。

1 ホームメニューで「音楽」をタップする

音楽一覧画面が表示されます。

■SDカード内の音楽一覧画面が表示された場合

「本体の音楽」をタップします。

2 再生する音楽をタップする

音楽再生画面が表示されます。音楽再生画面の操作については、「音楽再生画面の操作」（P.55）をご覧ください。

SDカード内に保存されている音楽を聴く

SDカード内に保存されているすべての音楽を再生します。

- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 ホームメニューで「音楽」をタップする

音楽一覧画面が表示されます。

■本体内の音楽一覧画面が表示された場合

「SDカードの音楽」をタップします。

2 再生する音楽をタップする

音楽再生画面が表示されます。音楽再生画面の操作については、「音楽再生画面の操作」（P.55）をご覧ください。

音楽再生画面の操作

音楽の再生画面では、以下の操作が行えます。

①曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されます。
②再生中の音楽の先頭、または前の音楽を再生します。
③音楽を一時停止／再生します。
④次の音楽を再生します。
⑤再生の進行状況を表示します。バーをタップしたり、スライダーをドラッグして、任意の位置から再生できます。
⑥音量を調節します。
⑦消音に切り替えます。もう一度タップしたり、音量を調節すると、消音が解除されます。
⑧ランダムモードを変更します。
：ランダムなし
：全曲をランダム再生
⑨リピートモードを変更します。
：リピートなし
：同じ音楽をリピート
：全曲をリピート

音楽を移動、コピー、削除する

音楽を移動する

SDカードに保存されている音楽を本体に移動したり、本体に保存されている音楽をSDカードに移動できます。

- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 **ホームメニューで「音楽」をタップする**
音楽一覧画面が表示されます。

2 **移動する音楽が保存されている場所を選択する**
「本体の音楽」／「SDカードの音楽」をタップして、保存されている場所を選択します。

3 **「データ操作」をタップする**

4 **移動する音楽をタップしてチェックを付ける**
- すべての音楽にチェックを付ける場合は、「全選択」をタップします。
- すべての音楽のチェックを外す場合は、「全解除」をタップします。

5 **「本体へ移動」／「SDカードへ移動」をタップする**

6 **「移動する」をタップする**

次ページへ続く

おしらせ

- 音楽再生中は、音楽を移動できません。ステータスバーをタップ→「音楽再生中」をタップ→⏸をタップして、音楽を一時停止してください。

音楽をコピーする

SDカードに保存されている音楽を本体にコピーしたり、本体に保存されている音楽をSDカードにコピーできます。

- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 **ホームメニューで「音楽」をタップする**

音楽一覧画面が表示されます。

2 **コピーする音楽が保存されている場所を選択する**

「本体の音楽」／「SDカードの音楽」をタップして、保存されている場所を選択します。

3 **「データ操作」をタップする**

4 **コピーする音楽をタップしてチェックを付ける**

- すべての音楽にチェックを付ける場合は、「全選択」をタップします。
- すべての音楽のチェックを外す場合は、「全解除」をタップします。

5 **「本体へコピー」／「SDカードへコピー」をタップする**

6 **「コピーする」をタップする**

おしらせ

- 音楽再生中は、音楽をコピーできません。ステータスバーをタップ→「音楽再生中」をタップ→⏸をタップして、音楽を一時停止してください。

音楽を削除する

本体やSDカードに保存されている音楽を削除できます。

- SDカードに保存されている音楽を削除するには、あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 **ホームメニューで「音楽」をタップする**

音楽一覧画面が表示されます。

2 **削除する音楽が保存されている場所を選択する**

「本体の音楽」／「SDカードの音楽」をタップして、保存されている場所を選択します。

3 **「データ操作」をタップする**

4 **削除する音楽をタップしてチェックを付ける**

- すべての音楽にチェックを付ける場合は、「全選択」をタップします。
- すべての音楽のチェックを外す場合は、「全解除」をタップします。

5 **「本体から削除」／「SDカードから削除」をタップする**

6 **「削除する」をタップする**

おしらせ

- 音楽再生中は、音楽を削除できません。ステータスバーをタップ→「音楽再生中」をタップ→⏸をタップして、音楽を一時停止してください。

アラーム

アラームを設定する ..... [アラーム] 58

アラームを設定する

［アラーム］

指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。指定した曜日に繰り返しアラームを鳴らしたり、一時的に音を消して5分後に再びアラームを鳴らす「スヌーズ」を利用したりすることもできます。

- お買い上げ時に登録されているオリジナル音のほか、本体に保存されている音楽や動画をアラーム音として設定できます。
- 5つのアラーム時刻を設定できます。ただし、同じ時刻に複数のアラームを設定した場合は、アラーム番号の大きい方のアラームのみが鳴ります。

1 ホームメニューで「アラーム」をタップする

2 設定するアラームをタップする

3 「設定時刻」の設定内容をタップする

4 「＋」／「－」をタップしてアラームを鳴らす時刻を指定する

5 「設定する」をタップする

6 「アラーム音」の設定内容をタップする

7 「オリジナル音」／「音楽」／「動画」をタップする

8 アラーム音を選択する

■オリジナル音の場合

鳴らす音をタップ→「設定する」をタップします。

■音楽／動画の場合

鳴らす音楽／動画をタップ→「アラーム音登録」をタップします。

- お便りフォトで受信した動画はアラーム音に設定できません。

9 「繰り返し」の設定内容をタップする

10 曜日をタップしてチェックを付ける

11 「設定する」をタップする

12 「設定完了」をタップする

アラーム音量を設定する

アラーム音量を16段階で設定できます。

1 ホームメニューで「アラーム」をタップする

2 「アラーム音量設定」をタップする

3 スライダーをドラッグして音量のレベルを選択する

アラーム音量が設定されます。

- 目盛をタップして、選択することもできます。
- スライダーを一番左に設定すると音は鳴りません。

4 「閉じる」をタップする

アラームを止める

指定した時刻になると、アラーム通知画面が表示され、アラームが鳴ります。

1 アラーム通知画面で「スヌーズ」／「停止」をタップする

アラームが止まります。

おしらせ

- アラームは10分間鳴ります。
- 「スヌーズ」をタップすると、5分後に再びお知らせします。
- アラーム音に動画を設定した場合、アラーム時刻になると、動画の再生画面へ移行します。
  ※動画の再生を止めるには、「再生画面の操作」（P.37）をご覧ください。

アラーム時刻を変更する

1 ホームメニューで「アラーム」をタップする

2 変更するアラームをタップする

アラーム設定画面が表示されます。必要に応じて、アラーム時刻を変更します。また、アラーム音や繰り返し設定も変更できます。

3 「設定時刻」の設定内容をタップする

4 「＋」／「－」をタップしてアラームを鳴らす時刻を指定する

5 「設定する」をタップする

6 「設定完了」をタップする

アラームを解除する

1 ホームメニューで「アラーム」をタップする

2 解除するアラームの「ON」をタップして「OFF」にする

- 「OFF」をタップして「ON」にすると、再度アラームを設定できます。

MEMO

緊急速報「エリアメール」

緊急速報「エリアメール」について 62

緊急速報「エリアメール」について

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

- エリアメールはお申し込み不要の無料サービスです。
- 最大50件保存できます。
- 次の場合は受信できません。
  - ・電源が入っていないとき
  - ・「圏外」が表示されているとき
  - ・ソフトウェアを更新しているとき
- 受信できなかったエリアメールを再度受信することはできません。

■エリアメール受信時に着信音が鳴らないように設定するには

1 消音ボタンを押して、ステータスバーに を表示する

■エリアメールを受信しないように設定するには

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 「設定」をタップする

3 「受信設定」をタップしてチェックを外す

エリアメールを受信する

エリアメールを受信すると、専用警告音（緊急地震速報）または専用着信音（津波警報、災害・避難情報）が鳴り、エリアメールの受信画面が表示されます。

- 「閉じる」をタップすると受信画面は消えます。
- ディスプレイ消灯中にエリアメールを受信した場合は、ディスプレイが点灯し受信画面が表示されます。

受信したエリアメールの表示

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 表示するエリアメールをタップする

エリアメールの設定をする

［エリアメール設定］

エリアメールを受信するかどうかや、鳴動時間などを設定します。

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 「設定」をタップする

3 各項目を設定する

受信設定	エリアメールを受信するかどうかを設定します。 タップして、チェックを付けると、エリアメールを受信します。
着信音	専用警告音（緊急地震速報）および専用着信音（津波警報、災害・避難情報）の鳴動時間を設定します。 「鳴動時間」をタップ→「＋」／「－」をタップして、鳴動時間を設定→「設定する」をタップします。 ・鳴動時間は1～30秒の間で設定できます。 ・数値をタップして、鳴動時間を入力することもできます。
受信画面および着信音確認	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報のエリアメール受信時の動作を確認します。 「緊急地震速報」／「津波警報」／「災害・避難情報」→「確認する」の順にタップ→受信画面と着信音を確認したら「閉じる」をタップします。 ※周囲のかたに誤解を与えないようご注意ください。
その他の設定	利用するエリアメールの登録や削除を行います。詳しくは、「エリアメールの受信登録を設定する」（P.63）をご覧ください。

■エリアメールの受信登録を設定する

緊急情報（緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報）のほかに受信したい情報のエリアメール名とMessage ID（サービス提供者から付与されるID）を最大20件まで登録できます。緊急情報（緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報）を受信する場合には、受信登録の必要はありません。

- お買い上げ時に登録されている「緊急地震速報」、「津波警報」、「災害・避難情報」のエリアメールは、編集・削除できません。

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 「設定」→「その他の設定」→「受信登録」の順にタップする

3 「登録」をタップする

- 登録済みの内容を修正するときは、修正する内容をタップ→「編集」をタップします。
- 登録済みの内容を削除するときは、削除する内容をタップ→「削除」→「削除する」の順にタップします。

4 Message IDを入力する

5 「エリアメール名」の入力欄をタップ→エリアメール名を入力する

6 「登録する」をタップする

エリアメールを削除する

受信したエリアメールを削除します。

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 削除するエリアメールをタップする

3 「削除」をタップする

4 「削除する」をタップする

エリアメールのアプリケーション情報を確認する

エリアメールアプリのバージョン情報などを確認します。

1 ホームメニューで「エリアメール」をタップする

2 「アプリ情報」をタップする

MEMO

ドコモからのお知らせ

ドコモからのお知らせについて 66

ドコモからのお知らせについて

お知らせを見る

お便りフォトサービスについてなど、ドコモからのお知らせを表示します。

1 **ホームメニューで「ドコモからのお知らせ」をタップする**
お知らせ一覧画面が表示されます。

2 **表示するお知らせをタップする**
再生画面が表示されます。再生画面の操作については、「再生画面の操作」（P.37）をご覧ください。

本体設定

基本設定 68
スライドショー設定 72
省電力設定 76
メモリ 78
本体情報 81

基本設定

画面の明るさを変更する

ディスプレイの明るさを5段階で調節できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「画面の明るさ」の順にタップする

3 スライダーをドラッグしてディスプレイの明るさを選択する

- 目盛をタップして、選択することもできます。

4 「設定する」をタップする

画像の自動拡大表示を設定する

本体の画面サイズよりも小さいサイズの写真や動画を、拡大して再生するかどうかを設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」をタップする

3 「画像の自動拡大表示」をタップしてチェックを付ける

着信音を変更する

着信音を変更できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「着信音」の順にタップする

3 着信音を選択する

4 「設定する」をタップする

おしらせ

- 着信音に設定できるのは、お買い上げ時に保存されている音のみです。

着信音量を変更する

着信音量を16段階で設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「着信音量」の順にタップする

3 スライダーをドラッグして音量のレベルを選択する

- 目盛をタップして、選択することもできます。
- スライダーを一番左に設定すると音は鳴りません。

4 「設定する」をタップする

おしらせ

- エリアメールの着信音量は変更できません。ただし、消音ボタンを押してステータスバーに を表示すると、着信音は鳴りません。

新着通知／新着フォト自動表示を設定する

お便りフォトやフォト配信で写真や動画が届いたときに通知するかどうか（通知）、また、届いた写真や動画をすぐにスライドショーに追加するかどうか（自動表示）を設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「新着通知／新着フォト自動表示」の順にタップする

3 「通知:ON／自動表示:OFF」／「通知:ON／自動表示:ON」／「通知:OFF／自動表示:ON」をタップする

日付と時刻を設定する

電波を受信できる場所に本体を置くと、日付と時刻は自動的に補正されます。「圏外」が表示される場所で長い間使用し、時刻の調整が必要になった場合は手動で設定してください。

日付と時刻の自動補正について

本体の電源を入れたときや、ネットワークから時刻情報を受信したときは、本体の日付と時刻が自動的に補正されます。電源を入れても補正されない場合は、電源を入れ直してください。

おしらせ

- 時刻は、数秒程度の誤差が発生する場合があります。
- 電波の受信状況によっては、自動補正できない場合があります。
- ドコモminiUIMカードが取り付けられていない場合は、日付と時刻は自動的に補正されません。
- 電波を受信して時刻が自動的に補正されると、手動で設定した内容は変わります。

日付を設定する

本体の日付を手動で設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「日付と時刻」→「日付設定」の順にタップする

3 「＋」／「－」をタップして日付を設定する

4 「設定する」をタップする

おしらせ

- 設定できる日付は、2012年1月1日から2037年12月31日までです。

時刻を設定する

本体の時刻を手動で設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「日付と時刻」→「時刻設定」の順にタップする

時刻の表示形式が「24時間表示」の場合

3 「＋」／「－」をタップして時刻を設定する

- 時刻の表示形式（P.71）を「12時間表示（午前／午後）」に設定している場合は、「午前」／「午後」をタップして切り替えます。

4 「設定する」をタップする

12時間表示・24時間表示を切り替える

時刻の表示形式を設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「日付と時刻」→「表示形式」の順にタップする

3 「24時間表示」／「12時間表示(午前／午後)」をタップする

週の始まる曜日を設定する

スライドショーに表示するカレンダーの、1週間の始まりを日曜日、または月曜日に設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「日付と時刻」→「週の始まる曜日」の順にタップする

3 「日曜日」／「月曜日」をタップする

自動補正時刻を確認する

本体の日付と時刻を自動補正した日時が確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「基本設定」→「日付と時刻」の順にタップする

3 「自動補正時刻」に表示された時刻を確認する

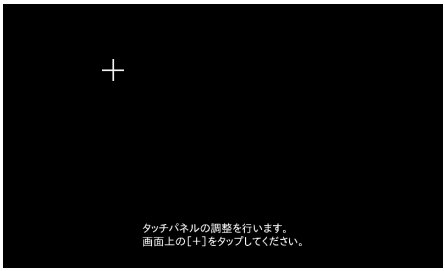
時刻が表示されていないときは、自動補正が行われていません。

画面の調整を行う

タッチパネルのタップする位置と反応する位置のズレを調整できます。

1 **ホームメニューで「本体設定」をタップする**

2 **「基本設定」→「画面調整」の順にタップする**



3 **「+」をタップする**

「+」が移動します。

画面調整が完了するまで、画面の指示に従って「+」をタップしてください。

スライドショー設定

表示のレイアウトを変更する

スライドショー再生時、時計やカレンダーなどを写真や動画と一緒に表示することができます。

1 **ホームメニューで「本体設定」をタップする**

2 **「スライドショー設定」→「表示レイアウト」の順にタップする**

3 **表示レイアウトを選択する**

選択できるレイアウトは次のとおりです。

●スライドのみ

●スライド+タイトル

写真や動画にタイトルが設定されている場合に、タイトルが表示されます。

●スライド+メッセージ

写真や動画にタイトルやメッセージが設定されている場合に、送信者、タイトル、メッセージが表示されます。

●スライド+アナログ時計

●スライド+デジタル時計

●スライド+カレンダー

●スライド+カレンダー（オーバーレイ）

●スライド+デジタル時計（オーバーレイ）

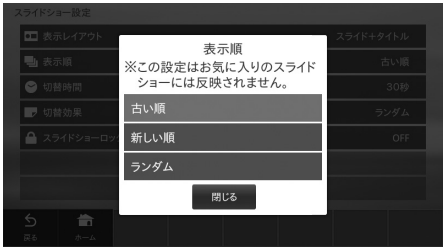
4 「設定する」をタップする

再生の順番を変更する

スライドショー再生時の写真や動画が再生される順番を変更できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「スライドショー設定」→「表示順」の順にタップする



3 再生順を選択する

おしらせ

- お気に入りのスライドショーの再生順には反映されません。お気に入りの写真や動画の再生順を変更する操作については、「お気に入りを並べ替える」（P.51）をご覧ください。
- フォト配信で受信した写真や動画をスライドショー再生する場合の再生順は変更されません。常に受信日時の新しい写真や動画から再生されます。

写真や動画の切替時間を変更する

スライドショー再生時の写真や動画が切り替わる間隔を5秒～1日で設定できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「スライドショー設定」→「切替時間」の順にタップする

3 切替時間を選択する

おしらせ

- 動画の場合は、動画の再生が終了すると、切替時間経過前でも次のデータに切り替わります。

写真や動画の切替効果を変更する

スライドショーで写真や動画が切り替わるときの効果を変更できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「スライドショー設定」→「切替効果」の順にタップする

3 切替効果を選択する

- 「ランダム」を選択すると、各効果が不規則に切り替わります。

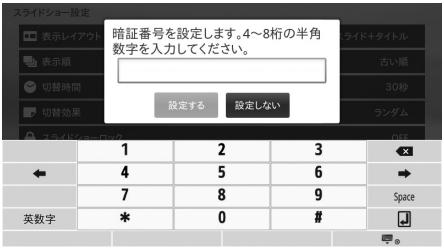
4 「設定する」をタップする

スライドショーにロックをかける

スライドショー再生中に他の人に使用されないように、暗証番号で本体をロックすることができます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「スライドショー設定」→「スライドショーロック」の順にタップする



3 4～8桁の暗証番号を入力→「設定する」をタップする

文字入力については、「文字を入力する」（P.38）をご覧ください。

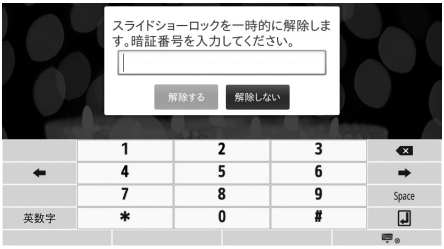
4 暗証番号を再入力→「設定する」をタップする

5 「閉じる」をタップする

スライドショーロックを解除する

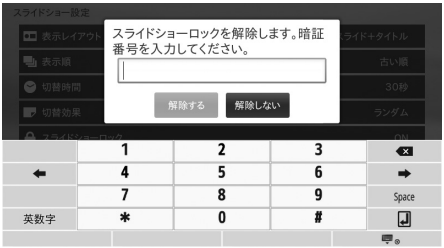
スライドショーロックを解除します。

1 スライドショー再生中に戻るボタンまたはメニューボタンを押す



2 暗証番号を入力→「解除する」をタップする

3 「スライドショー設定」→「スライドショーロック」の順にタップする



4 暗証番号を入力→「解除する」をタップする

5 「閉じる」をタップする

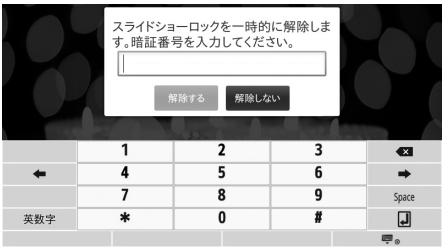
おしらせ

- ホームメニューが表示されているときは、ホームメニューで「スライドショー」をタップしてから、戻るボタンまたはメニューボタンを押してください。

スライドショーロックを一時的に解除する

スライドショー再生中に暗証番号を入力して、スライドショーロックを一時的に解除します。

1 スライドショー再生中に戻るボタンまたはメニューボタンを押す



2 暗証番号を入力→「解除する」をタップする

おしらせ

- ホームメニューが表示されているときは、ホームメニューで「スライドショー」をタップしてから、戻るボタンまたはメニューボタンを押してください。
- スライドショーが再開すると、再びロックがかかります。

省電力設定

自動消灯・自動点灯時刻を設定する

自動消灯時間（自動的にディスプレイを消灯する時間）を設定できます。

- ディスプレイを消灯する時刻を「自動消灯時刻」、ディスプレイを点灯する時刻を「自動点灯時刻」と呼びます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「省電力設定」→「自動消灯時刻／点灯時刻」の順にタップする

3 「自動消灯／点灯を有効にする」をタップしてチェックを付ける

4 「自動消灯／点灯の時刻設定」をタップする

時刻の表示形式が「24時間表示」の場合

5 「+」／「−」をタップして時刻を設定する

- 時刻の表示形式（P.71）を「12時間表示（午前／午後）」に設定している場合は、「午前」／「午後」をタップして切り替えます。

6 「設定する」をタップする

おしらせ

- 自動消灯時間中にディスプレイが点灯すると、ステータスバーに□が表示されます。
- ディスプレイが消灯していても、アラームは鳴ります。

人感センサーを設定する

人感センサーは、本体の前に人がいるかどうかを感知し、人がいないときはディスプレイを自動的に消灯します。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「省電力設定」→「人感センサー設定」の順にタップする

3 「OFF」または時間を選択する

おしらせ

- 本体正面から約2m以内の距離に人がいるかどうかを感知します。
- 次のような環境下では人感センサーが作動しない場合や、誤って作動してしまう場合があります。
  - ・高湿度の場所
  - ・太陽や車のヘッドライトの光を直接受ける場所
  - ・温度が急激に変化する場所
  - ・冷房あるいは暖房気流を直接受ける場所
  - ・振動の強い場所
  - ・電界の強い場所
  - ・赤外線が遮断される場所

省エネ機能を有効にする（ピークシフト設定）

ピークシフトとは、昼間の電力消費の一部を夜間に移行させることで、電力使用の平準化を図る機能です。ピークシフトの有効時間を設定すると、その時間帯はACアダプタからの電力供給を停止し、電池パックを電源として動作します。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「省電力設定」→「ピークシフト設定」の順にタップする

3 「OFF」または時間を選択する

おしらせ

- ピークシフトを「OFF」以外に設定すると、ステータスバーに が表示されます。
- 設定した時間になっても、本体の電源を切ると充電が始まります。また、電池残量が30%未満になると、ACアダプタからの電力供給と充電が始まります。

メモリ

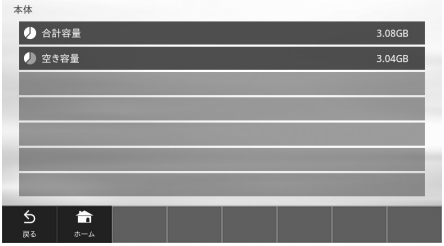
本体のメモリ空き容量を確認する

本体のメモリの合計容量と空き容量を確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「メモリ」→「本体」の順にタップする

3 「合計容量」と「空き容量」を確認する



SDカードの空き容量を確認する

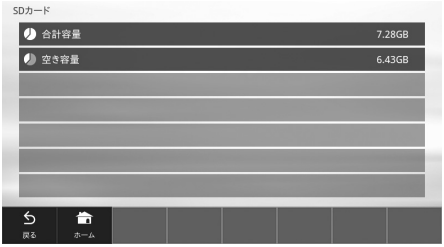
SDカードの合計容量と空き容量を確認できます。

- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「メモリ」→「SDカード」の順にタップする

3 「合計容量」と「空き容量」を確認する



おしらせ

- 合計容量と空き容量の欄に「使用不可」と表示されたときは、「戻る」→「SDカードを認識する」の順にタップしてから、もう一度「SDカード」をタップします。

SDカードを取り外す

SDカードを取り外す操作について詳しくは、「取り外しかた」（P.24）をご覧ください。

SDカードを初期化する

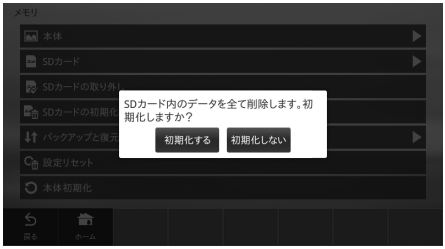
- 初期化を行うと、SDカード内に保存されているデータがすべて消去されますのでご注意ください。
- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 ACアダプタを接続する（P.23）

2 ホームメニューで「本体設定」をタップする

3 「メモリ」→「SDカードの初期化」の順にタップする

4 「初期化する」→「閉じる」の順にタップする
SDカードの初期化が始まります。



5 「閉じる」をタップする

おしらせ
- SDカードの初期化が完了するまで、ACアダプタや電池パック、SDカードを取り外さないでください。

SDカードにバックアップを行う

本体に保存されているデータやメッセージなどを、SDカードに一括してバックアップします。
バックアップしたデータやメッセージなどを、一括して本体に戻す操作について詳しくは、「本体に復元する」(P.80) をご覧ください。

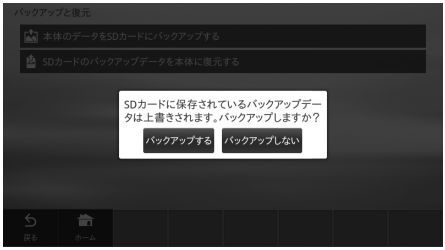
- SDカードにバックアップされる内容は、次のとおりです。
  ·写真、動画、音楽（フォト配信やドコモからのお知らせで配信されたデータや、プリインストールされたデータはバックアップされません）
  · お便りフォトで受け取った写真や動画の差出人情報、メッセージ
  · 本体の設定内容（一部の設定はバックアップされません）
  · 写真の回転、非表示の設定情報
- SDカードにバックアップされたデータは、パソコンでは表示できません。パソコンで表示するためにデータをコピー／移動する場合は、「写真、動画、音楽一覧画面の機能メニュー」(P.89) で「データ操作」をタップして「SDカードへ移動」などをタップします。
- SDカードにバックアップデータが保存されているときにバックアップを行うと、古いバックアップデータは削除されます。
- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 ACアダプタを接続する(P.23)

2 ホームメニューで「本体設定」をタップする

3 「メモリ」→「バックアップと復元」→「本体のデータをSDカードにバックアップする」の順にタップする

4 「バックアップする」→「閉じる」の順にタップする
バックアップが始まります。



5 「閉じる」をタップする

次ページへ続く

おしらせ

- バックアップが完了するまで、ACアダプタや電池パック、SDカードを取り外さないでください。

本体に復元する

SDカードにバックアップしたデータを本体に復元します。

- 復元すると、本体に保存されている写真、動画、音楽などはすべて消去され、SDカード内に保存されているバックアップデータで上書きされます。
- あらかじめバックアップを行ったSDカードを、本体に取り付けておいてください。

1 ACアダプタを接続する(P.23)

2 ホームメニューで「本体設定」をタップする

3 「メモリ」→「バックアップと復元」→「SDカードのバックアップデータを本体に復元する」の順にタップする

4 「復元する」→「閉じる」の順にタップする

復元が始まります。復元が完了すると、本体が再起動します。

おしらせ

- 復元が完了するまで、ACアダプタや電池パック、SDカードを取り外さないでください。

設定値をお買い上げ時の状態に戻す

本体の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

- お買い上げ時の状態に戻る設定項目は、次のとおりです。
  - ・基本設定（画面調整を除く）
  - ・スライドショー設定
  - ・省電力設定

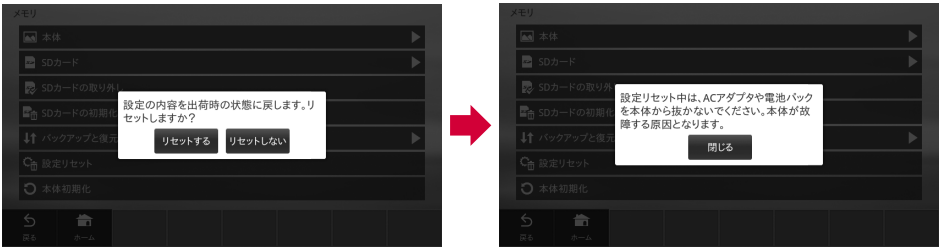
1 ACアダプタを接続する(P.23)

2 ホームメニューで「本体設定」をタップする

3 「メモリ」→「設定リセット」の順にタップする

4 「リセットする」→「閉じる」の順にタップする

設定リセットが始まります。



5 「閉じる」をタップする

おしらせ
- 設定リセットが完了するまで、ACアダプタや電池パックを取り外さないでください。

本体をお買い上げ時の状態に戻す

本体に保存されている写真や動画、メッセージなどをすべて削除して、各設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。削除したデータは元に戻すことができませんのでご注意ください。

- お買い上げ時に保存されている画像は削除されません。削除していた場合は、復元されます。
- お買い上げ時の状態に戻る設定項目については、「設定値をお買い上げ時の状態に戻す」（P.80）をご覧ください。

1 ACアダプタを接続する（P.23）

2 ホームメニューで「本体設定」をタップする

3 「メモリ」→「本体初期化」の順にタップする

4 「初期化する」→「閉じる」の順にタップする
初期化が始まります。初期化が完了すると、本体が再起動します。

おしらせ
- 初期化が完了するまで、ACアダプタや電池パックを取り外さないでください。

本体情報

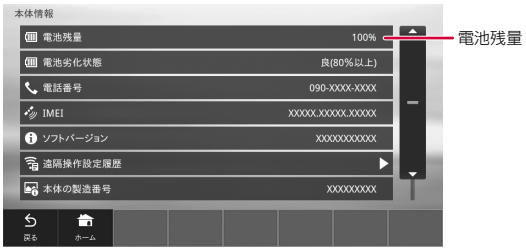
電池残量を確認する

本体の電池残量を数値で確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」をタップする

3 「電池残量」を確認する



電池劣化状態を確認する

電池パックの劣化状態を確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」をタップする

3 「電池劣化状態」を確認する

おしらせ

- 電池パックを十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなったときは、指定の電池パックをお買い求めください。

自分の電話番号を確認する

本体の電話番号を確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」をタップする

3 「電話番号」を確認する

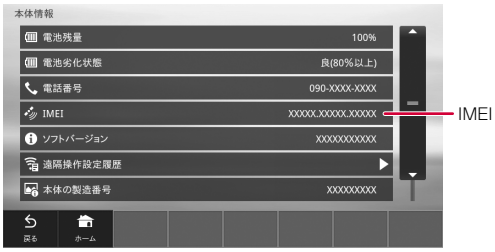
端末識別番号を確認する

本体の端末識別番号（IMEI）を確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」をタップする

3 「IMEI」を確認する



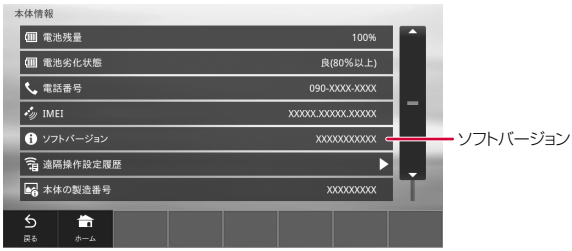
ソフトウェアバージョンを確認する

本体のソフトウェアバージョンを確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」をタップする

3 「ソフトバージョン」を確認する



遠隔操作設定履歴を確認する

遠隔操作設定履歴を確認できます。

1 ホームメニューで「本体設定」をタップする

2 「本体情報」→「遠隔操作設定履歴」の順にタップする
遠隔操作設定履歴が表示されます。

本体の製造番号を確認する

本体の製造番号を確認できます。

1 **ホームメニューで「本体設定」をタップする**

2 **「本体情報」をタップする**

3 **「本体の製造番号」を確認する**

本体の法的情報を確認する

本体の法的情報（オープンソースライセンス、IPAフォントライセンス）を確認できます。

1 **ホームメニューで「本体設定」をタップする**

2 **「本体情報」→「法的情報」の順にタップする**

3 **「オープンソースライセンス」／「IPAフォントライセンス」をタップする**
法的情報が表示されます。

USB 接続

SDカード内に保存されているデータをパソコンから操作する 86
PC接続用USBケーブルを安全に取り外す 86

SDカード内に保存されているデータをパソコンから操作する

市販のUSB接続ケーブルで本体とパソコンを接続すると、本体に取り付けたSDカードがパソコン※のリムーバブルディスクとして認識され、SDカード内に保存されているデータをパソコンから読み書きできます。

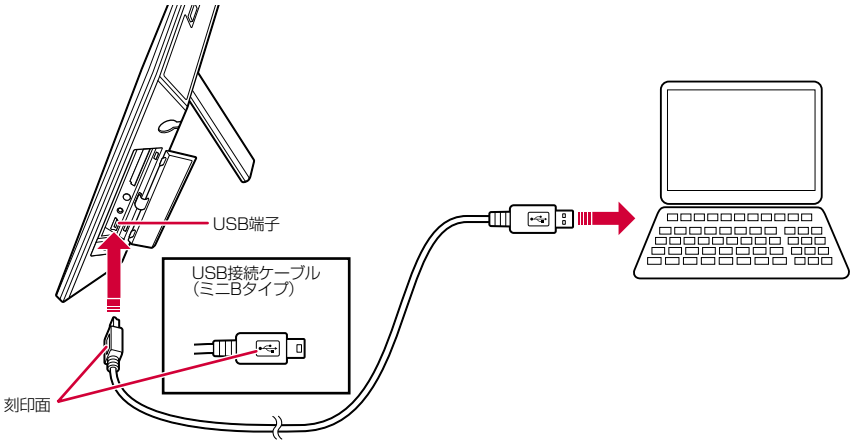
- あらかじめSDカードを、本体に取り付けておいてください。

※パソコンのOS（オペレーティングシステム）は、Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8に対応しています。

1 **ホームメニューを表示する**

2 **本体とパソコンをUSB接続ケーブルで接続する**

- ミニBタイプのUSBコネクタを、刻印面をディスプレイ側にして、USB端子に水平に差し込みます。



ステータスバーに が表示されます。

3 **ステータスバーをタップする**

4 **「USB接続」→「接続する」の順にタップする**

おしらせ

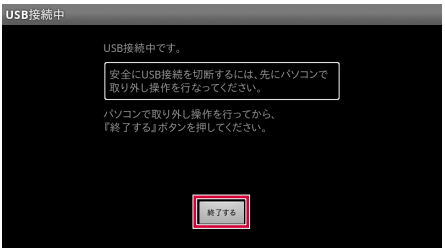
- USB接続中は、本体からSDカードが参照できなくなります。

PC接続用USBケーブルを安全に取り外す

- データ転送中に市販のUSB接続ケーブルを取り外さないでください。データが破壊される恐れがあります。

1 **パソコン側でハードウェアの安全な取り外しを実行する**

2 **本体にUSB接続中の画面が表示されているときは、「終了する」をタップする**



- その他の画面が表示されているときは、ステータスバー→「USB接続中」→「終了する」の順にタップします。

3 **USB接続ケーブルを取り外す**

付録／困ったときには

試供品 88
メニュー一覧 89
故障かな？と思ったら 91
こんな表示が出たら 92
保証とアフターサービス 93
ソフトウェアを更新する 95
主な仕様 95
輸出管理規制 96
知的財産権 96

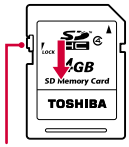
試供品

- 試供品は、無料修理保証の対象外です。
- 仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

SDHCカード（4Gバイト）

ご使用上のお願い

- SDカードをフォーマットするときは、本体で行ってください。本体以外でフォーマットすると、SDカードが正常に使用できない場合があります。
- SDカードの向きに注意して正しく取り付けてください。誤った向きに取り付けると、SDカードやSDカードスロットが破損する恐れがあります。
- SDカードの誤消去防止スイッチを矢印の方向にスライドさせると、SDカードの書き込みが禁止され、大切なデータの誤消去を防止することができます。



誤消去防止スイッチ

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からの請求などに関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は、一切責任を負いません。
- 本製品のご使用においてデータの破壊または消失が発生した場合、原因や損害の内容・程度に関わらず、当社は一切責任を負いません。
  ※当社ではデータ復旧・回復作業は行っておりません。
- 接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 本製品のサポートは、日本国内のみとなります。海外（現地）でのサポート、および海外からのお問い合わせによるサポートは行っておりません。
  (This product support is available only in Japan.)

動作環境	：温度／-25～85℃、湿度／30～80%RH（結露しないこと）
外形寸法	：約32.0mm（L）×約24.0mm（W）×約2.1mm（T）
質量	：約2.5g
動作電圧	：2.7V～3.6V（最大）
SDスピードクラス	：クラス4（Class4）

メニュー一覧

スライドショー再生中の機能メニュー

項目	説明	参照ページ
戻る	メニューを閉じます。	−
ホーム	ホームメニューを表示します。	P.32
データ操作	再生中の写真や動画を写真や動画の再生画面で再生します。	P.47
スライドショー設定	スライドショー設定画面を表示します。	P.47
BGM設定	スライドショー再生中に、本体またはSDカードに保存されている音楽をBGMとして再生できます。	P.48
BGM音量	スライドショー再生中のBGM／動画音声の音量を設定します。	P.48
スライドショーを再開	スライドショーを再開します。	P.47

写真、動画、音楽一覧画面の機能メニュー

項目	説明	参照ページ
戻る	メニューを閉じます。	−
ホーム	ホームメニューを表示します。	P.32
タイトル名編集※1	お気に入りのタイトルを変更します。	P.50
お気に入り解除※1	お気に入りに登録した写真や動画を、お気に入り登録から解除します。	P.51
並べ替え※1	お気に入りをスライドショーで再生するときに、写真や動画が再生される順番を変更します。	P.51
本体の音楽※5 ※8	本体内に保存されている音楽を表示します。	P.54
SDカードの音楽※5 ※7	SDカード内に保存されている音楽を表示します。	P.54
データ操作※2 ※6	複数のデータを選択して、一括して削除やコピーなどの操作を行います。 操作したいデータをタップしてチェックを付けると、以下の項目が表示されます。	−
スライドショー※3 ※4	写真や動画をスライドショーで再生します。	P.46
プレイヤー表示※5	音楽再生画面を表示します。	P.55

項目	説明	参照ページ
全選択	すべてのデータを選択します。	P.55
全解除	すべてのデータを選択解除します。	P.55
本体から削除※7	選んだデータを本体から削除します。	P.56
SDカードへ移動※7 ※9	選んだデータをSDカードへ移動します。	P.55
SDカードへコピー※7 ※9	選んだデータをSDカードへコピーします。	P.56
お気に入り登録※7	選んだデータをお気に入りに登録します。	−
SDカードから削除※8	選んだデータをSDカードから削除します。	P.56
本体へ移動※8	選んだデータを本体へ移動します。	P.55
本体へコピー※8	選んだデータを本体へコピーします。	P.56

※1「お気に入り」を選択して、写真、動画一覧画面を表示している場合に選択できます。
※2「お気に入り」を選択して、写真、動画一覧画面を表示している場合は選択できません。
※3 写真一覧画面で選択できます。
※4 動画一覧画面で選択できます。
※5 音楽一覧画面で選択できます。
※6「すべての写真」または「すべての動画」を選択して、写真、動画一覧画面を表示している場合は選択できません。
※7 本体内に保存されているデータを表示している場合に選択できます。
※8 SDカード内に保存されているデータを表示している場合に選択できます。
※9「プリインストール」を選択した場合は選択できません。

写真、動画の再生画面の機能メニュー

項目	説明	参照ページ
戻る	メニューを閉じます。	−
ホーム	ホームメニューを表示します。	P.32
詳細表示※1	送信者やタイトル、メッセージなどを表示します。	−
拡大表示	本体の画面サイズよりも小さい写真や動画を拡大再生します。	P.42 P.43
回転※2	写真の向きを左右に90°回転します。	P.43
本体から削除※3	写真や動画を本体から削除します。	P.41
SDカードから削除※4	写真や動画をSDカードから削除します。	P.41
お気に入り解除※5	お気に入りに登録した写真や動画を、お気に入り登録から解除します。	−
お気に入り登録※5	写真や動画をお気に入りに登録します。	P.38

次ページへ続く

※1「お便りフォト」または「フォト配信」を選択して写真や動画を再生した場合に、選択できます。
※2 写真再生画面で選択できます。
※3 本体内に保存されているデータを再生している場合に選択できます。
※4 SDカード内に保存されているデータを再生している場合に選択できます。
※5「すべての写真」または「すべての動画」、「SDカードのみ」を選択してデータを再生した場合は、選択できません。また、「ドコモからのお知らせ」を選択して表示している場合は、選択できません。

エリアメール一覧画面の機能メニュー

項目	説明	参照ページ
戻る	メニューを閉じます。	−
ホーム	ホームメニューを表示します。	P.32
設定	エリアメールを受信するかどうかや、鳴動時間を設定します。	P.62
アプリ情報	エリアメールアプリのバージョン情報を確認します。	P.63

本体設定のメニュー

項目		説明	参照ページ
基本設定	画面の明るさ	ディスプレイの明るさを調節します。	P.68
	画像の自動拡大表示	本体の画面サイズよりも小さい写真や動画を、拡大して再生するかどうかを設定します。	P.68
	着信音	着信音を変更します。	P.68
	着信音量	メール着信音量を設定します。	P.69
	新着通知／新着フォト自動表示	お便りフォトやフォト配信で写真や動画が届いたときに通知するかどうか、また、届いた写真や動画をすぐにスライドショーに追加するかどうかを設定します。	P.69
	日付と時刻	日付や時刻を手動で設定したり、表示形式を設定したりします。	P.69
	画面調整	タッチパネルのタップする位置と反応する位置のズレを調整します。	P.72
スライドショー設定	表示レイアウト	写真や動画と一緒に時計やカレンダーなどを表示できます。	P.72
	表示順	スライドショーで写真や動画が再生される順番を選択します。	P.73
	切替時間	スライドショーで写真や動画が切り替わる間隔を選択します。	P.74
	切替効果	スライドショーで写真や動画が切り替わるときの効果を選択します。	P.74
	スライドショーロック	スライドショー再生中に他の人に使用されないように、暗証番号で本体をロックすることができます。	P.75
省電力設定	自動消灯時刻／点灯時刻	自動的にディスプレイを消灯する時間を設定します。	P.76
	人感センサー設定	人感センサーを有効にするかどうかを設定します。	P.77
	ピークシフト設定	設定した時間に、自動的にACアダプタからの電力供給、充電を止め、それまで電力を蓄えていた電池パックを電源として動作します。	P.77
メモリ	本体	本体のメモリの合計容量と空き容量を表示します。	P.78
	SDカード	SDカードの合計容量と空き容量を表示します。	P.78
	SDカードの取り外し	SDカードを取り外す前に、この項目を選択します。	P.24
	SDカードの初期化	SDカードを初期化します。	P.78
	バックアップと復元	本体に保存されているデータやメッセージなどを、SDカードに一括してバックアップしたり、SDカードにバックアップしたデータを本体に復元します。	P.79
	設定リセット	本体の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	P.80
	本体初期化	本体に保存されている写真や動画、メッセージなどをすべて削除して、各設定をお買い上げ時の状態に戻します。	P.81
本体情報	電池残量	本体の電池残量を数値で確認します。	P.81
	電池劣化状態	電池パックの劣化状態を確認できます。	P.82
	電話番号	本体の電話番号を確認します。	P.82
	IMEI	本体の端末識別番号（IMEI）を確認します。	P.83
	ソフトバージョン	本体のソフトウェアバージョンを確認します。	P.83
	遠隔操作設定履歴	遠隔操作設定履歴を確認します。	P.83
	本体の製造番号	本体の製造番号を確認します。	P.84
	法的情報	法的情報を確認します。	P.84

本体設定画面の機能メニュー

項目	説明	参照ページ
戻る	メニューを閉じます。	−
ホーム	ホームメニューを表示します。	P.32

故障かな？と思ったら

気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、取扱説明書裏面の「ドコモお便りフォトサポートセンター」までお気軽にご相談ください。

■電源に関する症状

症状	チェック項目
本体の電源が入らない	・電池パックが正しく取り付けられていますか（P.21）。 ※ACアダプタを接続しても、電池パックが正しく取り付けられていないと電源は入りません。 ・電池切れになっていませんか（P.23）。 ※電池残量が少ないとACアダプタを接続しても、電源が入らないことがあります。しばらく充電してから、電源を入れてください。
充電ができない お知らせLEDが点灯しない、または点滅する	・電池パックが正しく取り付けられていますか（P.21）。 ・アダプタの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか（P.23）。 ・アダプタのコネクタが本体に正しく差し込まれていますか（P.23）。
電池の使用時間が短い	・圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費します（P.30）。 ・本体のディスプレイの明るさや音量が最大になっていませんか。 本体の電源を切るか、ディスプレイの明るさや音量を下げてご使用ください（P.30、P.48、P.68）。 ・電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります（P.13）。 ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます（P.13）。 十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなったときは、指定の電池パックをお買い求めください。
ドコモminiUIMカードが認識しない	・ドコモminiUIMカードを正しい向きで取り付けていますか（P.20）。 ・PINロックのかかったドコモminiUIMカードを取り付けていませんか。 お使いの端末などでPINロックを解除してください。解除方法は、お使いの端末の取扱説明書などでご確認ください。
電源を入れるたびに初期設定画面が表示される	・「圏外」が表示されていませんか（P.30）。

■受信に関する症状

症状	チェック項目
写真や動画が受信できない	・お便りフォトサイトへの登録は済んでいますか。 登録がお済みでないときは、『フォトパネル 05 はじめてBOOK』を参照して、登録してください。 ・指定のドコモminiUIMカードを使用していますか。
電波の受信レベルが「圏外」と表示されている	・ドコモminiUIMカードは正しく取り付けられていますか（P.20）。 ・ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いていませんか（P.20）。 ・電波が受信できる場所に本体を設置していますか（P.30）。
お便りフォトから配信された写真・動画のデータが表示されない	・データは送られてきていますか。 データの送信者に、お便りフォトサイトに登録していただいた後、データを送信していただいてください。

■ディスプレイ表示に関する症状

症状	チェック項目
時々表示が消えてしまう	・「自動消灯時刻／点灯時刻」が設定されていませんか（P.76）。 ・人感センサーが有効になっていませんか（P.77）。
ディスプレイが暗い	・ディスプレイの明るさを調節してください（P.68）。 ・ディスプレイが消灯していませんか（P.16）。
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	・本体に大量のデータが保存されているときや、本体とSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。
画面をタップしても動かない	・操作していると、画面をタップしても動かなくなる場合があります。 リセットボタンを押して、再起動してください（P.16）。
タップした場所と反応する場所がずれている	・画面調整を行ってください（P.72）。

■データの表示に関する症状

症状	チェック項目
データが表示されない	・データは送られてきていますか。 ・データが削除されていませんか。 ・データが保存されているSDカードを取り付けていますか（P.24）。 ・本体で表示できるファイル形式のデータですか（P.95）。

■データの保存に関する症状

症状	チェック項目
本体またはSDカードにデータが保存できない	• データのコピー／移動など保存したときに「○○の空き容量が足りません。コピーできませんでした。」、「○○の空き容量が足りません。移動できませんでした。」と表示されませんか（P.55、P.56、P.92）。 保存先の本体またはSDカードの空き容量が不足しています。不要なデータを削除してください。SDカードの場合は空き容量が十分あるSDカードを取り付けてください。 • SDカードが正しく取り付けられていますか（P.24）。

■その他の症状

症状	チェック項目
スライドショーが始まらない	• 「スライドショー設定」の「切替時間」が長い時間に設定されていませんか（P.74）。
時計がずれる	• 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。 電波のよい場所で電源を入れ直してください（P.29、P.30、P.69）。
SDカードに保存したデータが本体に表示されない	• パソコンとUSB接続していませんか（P.86）。
お気に入りが削除された	• お気に入りに登録したデータを削除したり、SDカードに移動したりしていませんか。 削除や移動をした結果、お気に入りにデータが登録されていない状態になったときは、お気に入りは削除されます。
アラームに設定した動画や音楽が標準の設定に戻った	• アラームに設定したデータを削除したり、SDカードに移動したりしていませんか。 アラームに設定したデータを削除したり、移動したりすると、標準の設定に戻ります。

こんな表示が出たら

エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明
スライドショーロックしています。	• スライドショーロックの設定を解除してください（P.75）。
削除できませんでした。	• SDカードが書き込み禁止になっていませんか？
移動できませんでした。	
コピーできませんでした。	
本体の空き容量が足りません。移動できませんでした。	• 本体に十分な空き容量はありますか？
本体の空き容量が足りません。コピーできませんでした。	
SDカードの空き容量が足りません。移動できませんでした。	• SDカードに十分な空き容量はありますか？
SDカードの空き容量が足りません。コピーできませんでした。	
SDカードの初期化に失敗しました。	• SDカードが書き込み禁止になっていませんか？ • SDカードが破損していませんか？
SDカードの空き容量が足りません。バックアップできませんでした。	• SDカードに十分な空き容量はありますか？
SDカードが書き込み禁止になっています。バックアップできませんでした。	• SDカードが書き込み禁止になっていませんか？
バックアップできませんでした。	• SDカードが破損していませんか？ • バックアップ中にSDカードを取り外していませんか？
復元できませんでした。	• SDカードが破損していませんか？ • 復元中にSDカードを取り外していませんか？
ドコモminiUIMカードが挿入されていません。	• ドコモminiUIMカードが正しく取り付けられていますか？「ドコモminiUIMカードについて」（P.20）をご覧ください。
ドコモminiUIMカードにPINロックがかかっています。	• ドコモminiUIMカードにPIN1コード入力設定が設定されています。お使いの端末などでPIN1コード入力設定を解除してください。
ドコモminiUIMカードが認識できません。	• ドコモminiUIMカードを正しい向きで取り付けていますか？「ドコモminiUIMカードについて」（P.20）をご覧ください。 • ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いていませんか？

その他の主なメッセージ

メッセージ	説明
ソフトウェア更新中 電源を切らないでください。	本体のソフトウェアを更新しています。 ソフトウェア更新中は付属のACアダプタや電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。更新に失敗することがあります。「ソフトウェアを更新する」（P.95）をご覧ください。
画面の更新中 しばらくお待ちください。	写真や動画、音楽が保存されているSDカードを取り付けたときに表示されます。しばらくお待ちください。 なお、データ数が多い場合は、SDカードのすべてのデータを読み込むまで定期的に表示されます。ご了承ください。
遠隔操作設定 お便りフォトサイトから設定値の変更を受信しました。	遠隔操作設定を受信し、本体の設定が変更されました。変更内容を確認するには、「遠隔操作設定履歴を確認する」（P.83）をご覧ください。
メモリ容量フル通知	本体のメモリに空き容量が不足しているため、写真や動画を受信できません。 不要な写真や動画をSDカードに移動したり、削除したりして、本体のメモリの空き容量を増やしてください。

保証とアフターサービス

保証について

- 本体をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申しつけください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本体の故障・修理やその他お取り扱いによって登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、記録した内容は控えをお取りくださるようお願いします。
  ※本体は、バックアップ機能（P.79）を使って、設定内容や記録内容をSDカードに保存しておくことができます。

アフターサービスについて

調子が悪い場合は

- 修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面の「ドコモお便りフォトサポートセンター」にご連絡の上、ご相談ください。

お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

■保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（ディスプレイ・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

■以下の場合は、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（USB端子・ヘッドフォン端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
  ※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■部品の保有期間は

本体の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面の「ドコモお便りフォトサポートセンター」へお問い合わせください。

お願い

- 本体および付属品の改造はおやめください。
  ・火災・けが・故障の原因となります。
  ・改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
  以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
  ・ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
  ・接着剤などにより本体に装飾を施す
  ・外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  ・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本体に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。
  銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本体の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
- 本体の下記の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
  使用箇所：スピーカー
- 本体内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本体の状態によって修理できないことがあります。

ダウンロード情報などについて

本体の故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の本体を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェアを更新する

本体のソフトウェアを更新する必要があるかどうか自動的にネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはソフトウェアの一部をダウンロードして、ソフトウェアを更新します。
本体を操作する上で重要な部分であるソフトウェアを更新することで、本体の機能・操作性を向上させることができます。
ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページにてご案内させていただきます。
※ソフトウェア更新を行う場合の通信料は無料となります。

- ソフトウェア更新は、自動的に行われます。画面をタップするなどの操作は必要ありません。
- ソフトウェア更新中は付属のACアダプタや電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、本体に保存された写真や動画、メッセージなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様の本体の状態（故障・破損・水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合がございますので、あらかじめご了承願います。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。

ご利用にあたって

- 次の場合はソフトウェアを更新できません。
  - ・電源が入っていないとき
  - ・圏外にいるとき
  - ・PIN1コードロック中
  - ・ドコモminiUIMカードを挿入していないとき
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、ソフトウェア更新中であることを示すメッセージが表示されます。
- ソフトウェア更新中は、写真や動画の受け取りなどの各種通信機能および、その他の機能をご利用できません。
- ソフトウェア更新の際、お客様の本体固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバー（当社が管理するソフトウェア更新用サーバー）に送信されます。当社に送信された情報は、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、一切の操作ができなくなる恐れがあります。その場合には、大変お手数ですが取扱説明書裏面の「ドコモお便りフォトサポートセンター」までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

主な仕様

■本体

品名		フォトパネル 05
サイズ		高さ：約148mm　幅：約234mm　厚さ：約25mm
質量（電池パック含む）		約730ｇ
充電時間		約3.5時間
ディスプレイ	方式	TFT 1,677万色
	サイズ	約9.0インチ（約198×約112mm）
	画素数	384,000画素（480ドット×800ドット）
対応ファイル形式※1	画像（最大）※2	JPEG（.jpg、.jpeg） BMP（.bmp） GIF（.gif） PNG（.png）
	音楽	MP3（.mp3） AMR-NB（.amr） AMR-WB（.awb） AACLC（.m4a） HE-AAC（.aac、.m4a） PCM（.wav） MIDI（.mid、.midi） Ogg Vorbis（.ogg）
	動画※3	MPEG4（.3gp、.3g2、.mp4） H.264（.3gp、.3g2、.mp4） H.263（.3gp、.3g2）
保存容量		約3,000Mバイト

次ページへ続く

対応SDカード	SDカード：最大2Gバイト SDHCカード：最大32Gバイト

※1 ファイルによっては、対応するファイル形式であっても再生できない場合があります。
※2 ファイルによっては、最大サイズより大きな画像でも再生できる場合があります。
※3 再生可能最大解像度は、720p@30fpsになります。

■電池パック

品名	フォトパネル電池パック 05
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	3.7V
公称容量	3030mAh

■ACアダプタ

品名	フォトパネルACアダプタ 05
入力	AC 100V-240V ～ 0.4A 50/60Hz
出力	DC 5.0V 2A

輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。本製品及び付属品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合せください。

知的財産権

著作権

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的で行うことができますが、前記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、著作権侵害として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

商標について

- FOMA、ｉモード、エリアメール、お便りフォトパネル、お便りフォトサービスは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Windows、Windows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IPAフォントは、独立行政法人情報処理推進機構の登録商標です。
- FSKAREN®は富士ソフトの登録商標です。
- SDHC™はSD-3C, LLCの商標です。
- その他の本文中に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

索引

索引..... 98

索引

英字

SDカード …… 24
　初期化…… 78
　取り付けかた…… 24
　取り外しかた…… 24
USB接続 …… 86

あ

アイコン…… 17
空き容量
　SDカード …… 78
　本体…… 78
アフターサービス…… 93
アラーム…… 58
エリアメール設定…… 62
お気に入り…… 50
　解除…… 51
　タイトル名編集…… 50
　登録…… 38
　並べ替え…… 51
音楽…… 54
　SDカード …… 54
　移動…… 55
　コピー…… 56
　削除…… 56
　本体…… 54
音量調節
　スライドショー…… 48
　メール着信音量…… 69

か

画像の自動拡大表示設定…… 68
画面調整…… 72
画面の明るさ設定…… 68
カレンダー
　週の始まる曜日の設定…… 71
　表示…… 73
緊急速報「エリアメール」 …… 62
　受信…… 62
　設定…… 62
故障かな？と思ったら…… 91
こんな表示が出たら…… 92

さ

自動消灯時刻／点灯時刻…… 76
写真…… 35
　回転…… 43
　拡大表示…… 42
　削除…… 41
充電…… 23
週の始まる曜日…… 71
人感センサー設定…… 77
新着通知設定…… 69
新着フォト自動表示設定…… 69
スライドショー…… 46
　BGM設定 …… 48
　音量調節…… 48
　カレンダー表示…… 73
　切替効果…… 74
　切替時間…… 74
　時計表示…… 73
　表示順…… 73
　表示レイアウト…… 72
　メッセージ表示…… 73
　ロック…… 75
　ロック一時解除…… 76
　ロック解除…… 75
設置方法…… 26
設定リセット…… 80
ソフトウェア更新…… 95

た

タッチパネル…… 18
タッチペン…… 18
着信音設定…… 68
通知パネル…… 18
データの受け取り…… 34
電源
　入れる…… 29
　切る…… 30
電池パック…… 21
　取り付けかた…… 21
　取り外しかた…… 23
電波の受信レベル…… 30
動画…… 35
　拡大表示…… 43
　削除…… 41
時計
　表示…… 73
時計の設定…… 69
ドコモminiUIMカード …… 20
　取り付けかた…… 20
　取り外しかた…… 21
ドコモからのお知らせ…… 66

は

バックアップ
　SDカードから本体に復元 …… 80
　本体からSDカードに保存 …… 79
ピークシフト設定…… 77
日付と時刻…… 69
ホームメニュー…… 32
本体情報…… 81
本体初期化…… 81

ま

メッセージ
　表示…… 73
メニュー一覧…… 89
文字入力…… 38

ら

リセットボタン…… 16

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

マナーについて

本体を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず本体の電源を切ってください。

■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内、病院内では、必ず本体の電源を切ってください。

※ 医用電気機器を使用している方がいるのは病棟内だけではありません。ロビーや待合室などでも、本体の電源を切ってください。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

お便りフォトサービス・お便りフォトパネルに関するお問い合わせ先〈ドコモ お便りフォトサポートセンター〉

■ 一般電話などからの場合

0120-130-360

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間　午前 9:00 ～ 午後 8:00（年中無休）

総合お問い合わせ先〈ドコモ インフォメーションセンター〉

■ ドコモの携帯電話からの場合

（局番なしの）**151**（無料）

※ 一般電話などからはご利用になれません。

■ 一般電話などからの場合

0120-800-000

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間　午前 9:00 ～ 午後 8:00（年中無休）

● 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
● 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、ｉモードサイトにてご確認の上、お近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/
ｉモードサイト　ｉMenu⇒お客様サポート⇒ドコモショップ

試供品のお問い合わせ先〈東芝モバイルご相談センター（フォトパネル担当窓口）〉

043-239-2660

受付時間　月曜～金曜　9:00～12:00　13:00～17:00
（但し、祝日・お盆休暇・年末年始等を除く）

● 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
● 試供品については、本書内でご確認ください。

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　株式会社東芝

'12.11（1版）
Printed in China

Li-ion

VEGETABLE OIL INK

再生紙を使用しています

GX1C00109210